

Microsoft のデータ処理の方針に関する最新の情報は、「[Microsoft のプライバシーに関する声明](#)」を参照してください。ここでは、データにアクセスして制御するために提供される最新のツール、またプライバシーに関する質問がある場合の問い合わせ方法についても確認することができます。

Windows® Phone 8.1 のプライバシーに関する声明

最終更新: 2016 年 4 月

Microsoft は、お客様が期待するパーソナライズド エクスペリエンス、パフォーマンス、パワー、および便利さを実現するデバイスとサービスを提供する一方で、お客様のプライバシーの保護に努めています。このプライバシーに関する声明では、Windows® Phone 8.1 のソフトウェアとサービス ("Windows Phone") におけるデータの収集と使用の方針について説明します。以前のバージョンの Windows Phone オペレーティング システム (Windows Phone 8、Windows Phone 7 など) については、別のプライバシーに関する声明が適用されます。Windows Phone 8 のプライバシーに関する声明については、[こちら](#)をクリックしてください。Windows Phone 7 のプライバシーに関する声明については、[こちら](#)をクリックしてください。

この声明は、Microsoft のその他のオンライン/オフラインのサイト、製品、またはサービスには適用されません。また、通信事業者、携帯電話メーカー、モバイル アプリ プロバイダー、企業アカウント、Web サイト プロバイダーなど、電話のエクスペリエンスに関わる他のエンティティによるデータ収集/使用の方針にも適用されません。これらのエンティティの方針については、それぞれのプライバシー ポリシーを参照してください。

お客様にとって最も重要な情報にすぐにアクセスできるように、トピックの一覧をご用意しました。以下のリンクをクリックすると、特定の電話機能に関する情報に直接ジャンプします。

[お客様の情報の収集と使用](#)

[お客様の電話に関する標準情報の収集と使用](#)

[電話とサービスの資格情報の収集と使用](#)

[位置情報の収集と使用](#)

他者と共有する情報

お子様

広告の表示

Microsoft からお客様へのお知らせ

情報の保存と転送

お客様の個人情報のセキュリティ

プライバシーに関する声明の変更

お問い合わせ/アクセス要求

個別の機能:

アクセサリ用アプリ

広告識別子

バックグラウンド タスク

バックアップ

カレンダー

Cortana

メール + アカウント

電話を探す

Internet Explorer Mobile

キーボード認識

キッズコーナー

位置情報のチェックイン機能

マップ

メッセージング

Microsoft アカウント

通知とアクション センター

Office Mobile

People ハブ

自分に合ったおすすめ

Phone フィードバック

フォト & カメラ

ルーム

[検索]

SharePoint モバイル

音声認識

ストレージ センサー

ストア

同期設定

[タップして送信](#)

[更新](#)

[ウォレット](#)

[Wi-Fi センサー](#)

[会社アカウント](#)

[Xbox LIVE と Xbox Music](#)

それぞれの電話ですべての機能が使用できるとは限りません。たとえば、メモリが制限されている機種、音声通話、または携帯データネットワークに対応していない機種では利用できない機能があります。また、通信事業者限定、あるいは地域限定で提供されている機能などもあります。

お客様の情報の収集と使用

Windows Phone と関連サービスをご利用いただくにあたって、Microsoft はお客様の個人情報を収集します。その目的は、電話で提供されている機能やサービスを有効化し、お客様が要求または許可したトランザクションを実行して、お客様の興味や好みに合わせてカスタマイズされるコンテンツや広告を表示することにあります。Microsoft が受け取った情報は、以下の「[特定の機能](#)」セクションでその目的が制限されていない限り、電話で提供される機能やサービスやその他の Microsoft 製品やサービスを改善する目的で分析対象となることがあります。

Windows Phone アプリ ストア ("ストア")、Games Hub など、電話での Web ベース エクスペリエンスについては、お客様による Microsoft のサイトへのアクセスに関する情報が収集されることがあります。対象となる情報には、お客様が当社サイト内で閲覧したページまたはコンテンツ、当社サイト上で行った操作 (コンテンツやアプリケーションの検索または購入、コンテンツのストリーミング) などが含まれます。Microsoft は、収集した情報に基づいて、エクスペリエンスのカスタマイズやお客様のご要望に応じたサービスのご提供、Microsoft の他の製品やサービスの品質向上に努めます。

お客様と Microsoft とのやり取りにおいて一貫性のあるパーソナライズド エクスペリエンスを提供し、Microsoft の製品およびサービスの品質を向上するため、電話における Microsoft の機能およびサービスを通じて収集された情報は、他の Microsoft 製品およびサービスを通じて収集された情報と組み合わせられることがあります。また、電話から収集したお客様の個人情報に、サードパーティから入手した情報を補う場合もあります。

お客様の電話に関する標準情報の収集と使用

電話がアクティブ化されている場合にインターネット対応の機能を使用すると、お客様が閲覧した Web サイトや使用したオンライン サービスまたは Microsoft、あるいはその両方に、お客様の電話

に関する情報 ("標準デバイス情報") が送信されます。Microsoft は標準デバイス情報を使用して、お客様の電話の認証、インターネット対応サービスの提供、トラブルシューティングの支援、当社の製品とサービスの品質向上、お客様が使用するソフトウェアの最新状態の維持、および分析を行っています。特定の機能またはサービスによって Microsoft に情報が送信される場合は、標準デバイス情報も送信されます。アクティベーション データは、電話機メーカーや携帯電話会社などのパートナー各社と共有する場合があります。なお、このデータがお客様と連絡を取るために使用されることはありません。

標準デバイス情報には一般に、IP アドレス、オペレーティング システムのバージョン、ブラウザのバージョン、地域と言語の設定などが含まれます。場合によっては、International Mobile Subscriber Identity (IMSI)、International Mobile Equipment Identity (IMEI)、お客様の電話に対して Microsoft が生成する一意の ID のほか、携帯電話メーカー、機種名、バージョン、携帯電話会社を示すその他の電話識別子など的一部分が含まれることもあります。携帯電話会社の請求を円滑にし、電話から Microsoft アカウントを設定する場合のセキュリティを確保するために、電話に関連付けられている完全な IMSI や電話番号などの情報を収集する必要が生じることもあります。テストや診断などの目的で、標準デバイス情報などの情報が携帯電話会社と共有されることもあります。

電話とサービスの資格情報の収集と使用

サービスへのアクセスを容易にするために、Microsoft およびサードパーティ サービスのサインイン資格情報がお客様の電話に保存される場合があります。お客様が入力した電子メールアドレスのドメイン名をチェックして、お客様が Office 365 で関連アカウントをお持ちかどうかを確認する場合もあります。Microsoft アカウントを電話と関連付けると、資格情報 (電子メールアドレスとパスワード) は電話に自動的に保存されます。資格情報が電話に保存されていれば、ストアや Xbox LIVE などの機能を使うたびにサインインする必要がありません。下の「[Microsoft アカウント](#)」セクションでその目的が制限されていない限り、電話で提供される機能やサービスやその他の Microsoft 製品やサービスを改善する目的で分析対象となることがあります。

同様に、サードパーティ サービスおよび Wi-Fi ネットワークのサインイン資格情報も電話に保存される場合があります。サービスに応じて、これらの資格情報は実際のパスワードであったりトークンであったりします。トークンは、サードパーティ サービスによって提供される電子キーのようなもので、認証用のパスワードの代わりに利用できます。コンテンツのバックアップや設定の同期を選択すると、ユーザー名およびパスワードが Microsoft サーバーに保存されることもあります。下の「[バックアップ](#)」および「[設定の同期](#)」を参照してください。

位置情報の収集と使用

Windows Phone における "位置情報サービス" とは、位置情報データを使用する電話のソフトウェアおよびオンライン サービスを指しており、電話のアプリケーションや機能、お客様が閲覧する

Web サイトに対し、電話の位置に基づいてエクスペリエンスの改善およびパーソナライズを支援するために使用されます。Microsoft の位置測位データベースは、電話で実行されている位置情報サービスを支援するために、電話のおおよその位置を計算するオンライン サービスです。

位置情報サービスを有効にすると、承認されたアプリ、Web サイト、Windows Phone 機能による電話の位置情報へのアクセスと使用が可能になります。サードパーティのアプリを使用している場合、電話の位置情報の用途にはサードパーティのプライバシー方針が適用されます。位置情報がアプリで使用されるかどうかについては、アプリをインストールする前にアプリの説明で確認できます。

位置情報の使用をアプリまたは機能に許可すると、アプリで定義された地理的な地理的境界（ジオフェンス）の内側または外側に電話が移動したときに、Windows Phone からアプリに通知することができます。たとえば、会社を出るときに食品を買って帰るというリマインダーをアプリで設定できます。電話でジオフェンスが監視されているかどうかについては、位置情報の設定で確認できます。

Microsoft の位置測位データベースに含まれるのは、位置情報サービスをより効率的に、また効果的に提供するための、最寄りの Wi-Fi アクセス ポイントや携帯電話基地局に関する限定された情報のみです。お客様を特定する、またはお客様の電話を一意に特定する情報は含まれておらず、Microsoft がお客様またはお客様の電話を追跡することを許可するものではありません。お客様ご自身が使用することを選択した個別のアプリケーションや機能、およびアクセスする Web サイト (Microsoft のものを含む) によって提供される位置情報サービスはこの限りではなく、お客様のアカウントや電話に関連付けられた位置情報が保存される場合があります。当該 Web サイト、アプリケーション、機能のプライバシー ポリシーをよく読み、それらがお客様の電話に要求した位置情報をどのように使用するかについて確認しておくことをお勧めします。

Microsoft が上記に述べられたような Wi-Fi アクセス ポイントや携帯電話基地局の情報の収集を開始する場合、また、アプリケーション、機能、または Web サイトがお客様の電話の位置情報へのアクセスを開始する場合は、事前にお客様に対して同意を求めます。

位置測位データベース

お客様がアプリケーション、機能、または Web サイトに電話の位置情報の使用を許可した場合、デバイスが位置情報を要求するたびに、最寄りの携帯電話基地局や Wi-Fi アクセス ポイント、利用可能な Global Positioning System (GPS) 情報などが Microsoft の位置測位データベースによって収集され、電話のおおよその位置を特定するため、また将来の要求に備えて、データベースを更新し改善するために使用されます。

たとえば、電話で Wi-Fi 機能を有効にしていると、電話から接続できる Wi-Fi アクセス ポイントの Media Access Control (MAC) アドレスと信号強度が Microsoft の位置情報サービスによって収集される場合があります。同様に、携帯ネットワークに接続していると、電話から接続できる携帯電話基

地局の識別子と信号の強さが収集される場合があります。GPS を利用できる場合は、GPS によって提供される電話の緯度、経度、標高、速度、および方向が収集されることがあります。

Microsoft の位置測位データベースは、この情報に基づき、アプリケーション、機能、または Web サイトに電話のおおよその位置を返します。提供される位置情報は、その要求時点での電話の緯度、経度、速度、方向、および高度です。MAC アドレスや基地局識別子など、最寄りの携帯電話基地局または Wi-Fi アクセス ポイントを特定できるような情報はこれに含まれません。

より精度の高い位置情報を提供するために、信頼のおけるサードパーティの位置測位データベースまたはサービス (Nokia のデータベースなど) が使用されることもあります。たとえば、電話のアプリケーションが位置を要求した場合は、電話がより正確な位置を判断できるように、パートナーの位置測位データベースが照会されることもあります。Microsoft の位置測位データベースと同様、パートナーのデータベースも周辺の携帯電話基地局、Wi-Fi アクセス ポイント、GPS データについての情報を収集しますが、お客様個人または個人の電話を特定するような情報は一切受け取りません。

特定アプリケーションによる位置情報へのアクセス

位置情報サービスを使用するには、ご利用の電話の位置情報のマスター スイッチが [オン] になっている必要があります。位置情報のマスター スイッチが [オフ] の場合は、Microsoft は最寄りの Wi-Fi アクセス ポイントや携帯電話基地局に関する情報を収集しません。また、個々の用途でお客様が許可しても、アプリケーション、機能、および Web サイトはお客様の電話の位置情報にアクセスできません。すべてのアプリケーション、機能、および Web サイトによる電話の位置情報へのアクセスを無効にするには、[設定] > [位置情報] に移動し、[位置情報サービス] スイッチを [オフ] に切り替えます。その後、位置情報のマスター スイッチを [オン] にすると、アプリケーションごとの位置情報利用設定 (下記参照) が元に戻ります。

さらに、Microsoft では、電話が位置情報サービスを使用する前に、特定のアプリケーション、機能、または Web サイトによる電話の位置情報へのアクセスについてお客様に同意を求めます。このようなアクセスを有効にした場合も、アプリケーションごとの設定によって後で禁止できます。たとえば、マップ アプリケーションから電話の位置情報へのアクセスを無効にするには、[設定] > [アプリケーション] > [マップ] に移動し、位置情報 スイッチを [オフ] に切り替えます。注: この機能は、電話にインストールしたサードパーティ製のアプリケーションには該当しない場合があります。この場合は、アプリケーションをアンインストールするか、サービスのマスター スイッチをオフにしてアプリケーションによる位置情報の使用を無効にする操作が必要になることがあります。

Wi-Fi アクセス ポイント データベース

Microsoft では、一般的な Wi-Fi ホットスポットを Windows Phone ユーザーが検出およびアクセスできるように、公開されている使用可能な Wi-Fi ネットワークのディレクトリも管理しています。Wi-Fi アクセス ポイント データベースは、Windows Phone がホットスポットに接続するときに収集される情報、および Microsoft が公開 Wi-Fi 会社から直接取得する情報に基づいています。

この機能は、お客様が Wi-Fi サービスを使用するときの Microsoft 限定情報（製造元、モデル、携帯電話会社、その他の標準的なデバイス情報などのお客様の電話の特性）や、電話が検出する Wi-Fi ネットワークの標準的な識別子を Microsoft に送信していただくことで強化できます。Microsoft では、この情報に基づいて、ホットスポットの使用方法や、デバイスの種類に対して最適なホットスポットを推測しますが、この情報を使ってお客様またはお客様のデバイスを特定することはありません。この機能をオンにするには、電話の設定時に **[推奨]** 設定を選択するか、**[Wi-Fi の検出精度を向上するために Wi-Fi 接続データを送信する]** を有効にします（カスタム設定を選択した場合）。また、この設定は、**[設定] > [システム] > [Wi-Fi] > [管理]** でいつでも変更できます。

個人の Wi-Fi アクセス ポイント除外

お使いの Wi-Fi ネットワーク デバイス（Wi-Fi アクセス ポイント、ルーターなど）を Microsoft の位置測位データベースまたは公衆 Wi-Fi アクセス ポイント データベースから削除することをご希望の場合は、MAC アドレスを Microsoft のブロック リストに含めるように申請することができます（go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=223681）。Microsoft では、受け取った MAC アドレスと関連するデータをデータベースから除外します。位置測位データベース パートナーを利用する場合も、このご依頼で受け取った MAC アドレスをパートナーに渡すことはありません。

ライセンス認証時の位置情報の共有

電話のライセンス認証時に位置情報を送信していただけると、Microsoft が製品とサービスの品質向上のために皆様が Windows Phones をお使いの場所を把握する手掛かりとなります。ご参加いただける場合は、セットアップ プロセスの完了後、電話の GPS 座標とデバイス識別子が Microsoft に送信されます。電話が GPS に接続できない場合は、Microsoft の位置情報サービスによって位置が概算されます。これらのサービスには携帯データネットワークが使用され、料金が発生する可能性があります。セットアップ プロセス中に表示されるチェックボックスをオンにした場合は、この情報がライセンス認証時にのみ Microsoft に送信されます。チェックボックスをオフにすると、情報は送信されません。

他者と共有する情報

本声明に明記されている場合を除き、Microsoft がお客様の同意を得ずにお客様の情報をサードパーティ（Microsoft の子会社および関連会社以外）に提供することはありません。Microsoft は一部の

サービスの提供を他の企業に委託することがあります。たとえば、購入品やその他の郵送物の発送/配送、製品やサービスに関するお客様からの質問に対する回答、イベント登録の処理、当社サービスの統計分析の実施がこれにあたります。Microsoft がこのような委託先の企業に提供する情報はサービスの提供に必要なものに限られており、委託先の企業がそれ以外の目的で個人情報を使用することは禁じられています。

Microsoft は、次の目的で、通信内容を含むお客様の情報にアクセス、あるいは情報を開示することがあります。(a) 法律を遵守するため、あるいは法律上の要請または手続きに応じるため。(b) Microsoft またはそのお客様の権利または資産を保護するため (お客様によるサービスの使用方法を定めた Microsoft の契約またはポリシーの履行を含む)。(c) Microsoft の従業員、お客様、あるいは公衆の個人的な安全を確保するために、情報へのアクセスや開示が必要と判断された場合に、善意に基づく行動をとるため。なお、合併や資産売却などの企業間取引の一環として、Microsoft がお客様の情報を開示することもあります。

お子様

Windows Phone は、保護者の同意のないお子様による使用を想定していません。国によっては、13 歳未満 (一部の地域では 13 歳以上) のお子様については、Microsoft アカウントを作成する際に保護者の同意が求められる場合があります。Microsoft アカウント作成のアクセス許可をお子様が付与すると、お子様は Microsoft アカウントを利用する Microsoft サービスを使用できるようになります。これらのサービスの多くでは、お客様の個人情報およびその他の情報の収集が必要であり、お子様と他のユーザーとのやり取りが許可されることもあります。保護者は自身の Microsoft アカウントからお子様のアカウントの設定を変更することで、お子様によるアカウント作成に関する同意の変更または取り消しを行うことができます。Microsoft アカウントの詳細については、下の「[Microsoft アカウント](#)」を参照してください。

広告の表示

お客様が閲覧する一部の Web サイトやストアからダウンロードする一部のアプリケーションには、Microsoft の広告プラットフォームを使った広告 (お客様がご興味をお持ちである可能性があると思われたパーソナライズド広告を含む) が表示されることがあります。Microsoft Advertising では、Microsoft の広告プラットフォームを使用しているアプリケーションに広告を表示するためにサードパーティの広告会社と提携することもあります。このような場合は、その広告会社に対し、広告要求と共に一意の ID を送信することがあります。

お客様は、**Microsoft Advertising** からのパーソナライズド広告の受信を中止し、**Microsoft Advertising** で使用されるサードパーティの広告ネットワークへの一意の ID の送信を停止することができます。これには、[オプトアウト ページ](#)にアクセスしてください。Windows Phone と関連

付けてストアへのアクセスに使用している アカウントでサインインし、オプトアウト オプションとして **[Personalized ads wherever I use my Microsoft account]** (パーソナライズド 広告 (**Microsoft** アカウントの使用時) を選択します。 Microsoft Advertising による情報の収集と使用について詳しくは、 [Microsoft Advertising のプライバシーに関する声明](#)を参照してください。 パーソナライズド広告をオプトアウトした後は、パーソナライズド広告ではなく汎用的な広告が Microsoft Advertising によって表示されます。

アクセスした Web サイトやストアからダウンロードしたアプリケーションにも、Microsoft Advertising プラットフォーム以外の広告プラットフォームが使用されていることがあります。 そのような場合、他の広告ネットワークによる動作を Microsoft が制御することはできません。 Microsoft の広告プラットフォーム以外のネットワークを含む広告ネットワークにアプリケーションから渡される情報や、広告の表示に関するその他のアプリケーション コントロールの詳細については、広告を表示するアプリケーションのプライバシー ポリシーとプライバシー保護方法を確認することをお勧めします。 関連性の高い広告が表示されるようにするには、お使いの電話の一意の識別子をアプリに提供することができます。 詳細については、「[広告識別子](#)」セクションを参照してください。

Microsoft からお客様へのお知らせ

Microsoft では、お客様が Microsoft アカウントにサインインまたは作成するときに、メールアドレスを入力し、Microsoft からのヒントと情報の受信を許可するようにお願いしております。 お客様がメールのヒントと情報を受け取らないように選択した場合でも、Microsoft は、ウェルカムメール (電話の使用を開始する方法について説明)、請求の確認、技術サービスの問題に関する情報、セキュリティに関する通知など、サービスに関する必須のお知らせを、お客様が Microsoft アカウントを作成するときに指定したメールアドレスに送信する場合があります。 また、セキュリティに関するお知らせまたはパスワードリセットの確認を、電話に関連付けられている電話番号に送信する場合があります。

Microsoft から宣伝メールが届いた場合、今後このようなメールを受け取らないようにするには、そのメッセージに記載されている指示に従って操作してください。 Microsoft の [コミュニケーションの基本設定](#) ページにアクセスし、通信設定を直接管理することもできます。

情報の保存と転送

Windows Phone によって収集される情報または Microsoft に送信される情報は、米国またはその他の国を拠点とする Microsoft、その関連会社、子会社、またはサービス プロバイダーによって保存 および処理される場合があります。 Microsoft は、米国商務省が発表した、欧州連合 (EU)、欧州経済領域 (EEA) およびスイスからのデータの収集、使用、保管に関する U.S.-EU Safe Harbor および U.S.-Swiss Safe Harbor 規制に準拠しています。 安全港規則の詳細、また認定を確認する場合は、

お客様の個人情報のセキュリティ

Microsoft は、お客様の情報のセキュリティを保護することに万全を期しています。Microsoft は、未承認のアクセス、使用、または情報開示から個人情報を保護するのに役立つ、さまざまなセキュリティ テクノロジーや手段を使用しています。たとえば、お客様から提供された情報は、管理された施設内のアクセスが制限されたコンピューター システムに保管されます。

ロック画面パスワード機能を使用して、電話に保存された情報を保護することを強くお勧めします。この機能を使用すると、ロックされている電話でアプリケーションや情報にアクセスする際にパスワードが必要になります。この機能を有効にするには、**【設定】 > 【システム】 > 【ロック画面】**で、パスワードを**【オン】**にします。画面がタイムアウトになり、ロックされるまでの非アクティブな時間を設定することもできます。電話でウォレットを設定するときに、**【ウォレットの暗証番号 (PIN)】**でウォレットを保護するよう選択することもできます。デバイスで Wi-Fi を有効にする方法について詳しくは、「[ウォレット](#)」を参照してください。

会社のメールまたはアプリケーションにアクセスするための企業アカウントを作成すると、ロック画面パスワード機能を要求または変更する会社のポリシーが電話に適用される場合があります。詳細については、「[メール + アカウント](#)」を参照してください。管理者によって BitLocker® Phone Encryption が適用されていることもあります。電話を紛失した場合、または盗難にあった場合、その電話がパスワードでロックされていれば、攻撃者による電話からの機密情報の復元が BitLocker 暗号化によってさらに難しくなります。BitLocker が適用されている場合でも、SD カード (挿入したリムーバブル メモリ カード) に保存されたデータは暗号化されないことにご注意ください。

プライバシーに関する声明の変更

Microsoft では、Microsoft の製品とサービスの変更を反映し、経験とお客様からのフィードバックに基づいて手法を明確にするために、本声明を随時更新する予定です。本声明の改訂版を掲載するときは、声明の冒頭にある "最終更新日" も更新します。本声明、または Microsoft によるお客様の情報の使用方法に重大な変更を加える場合には、変更を実施する前にそのような変更の通知をサイトに掲載するか、お客様に通知を送信します。Microsoft がお客様の情報をどのように収集、使用、保護しているかを知っていただくためにも、本声明を定期的に確認されることをお勧めします。

お問い合わせ/アクセス要求

Microsoft では、このプライバシーに関する声明についてのお客様のご意見、ご感想をお待ちしております。この声明についてご質問がある場合、Microsoft がこの声明を遵守していないと思われる場合、または Microsoft が収集した個人情報へのアクセスを要求する場合は、[Web フォーム](#) Web フォームまたは下記の連絡先情報を使ってご連絡ください。

Microsoft Privacy Microsoft Corporation One Microsoft Way Redmond, Washington 98052 USA

アクセサリ用アプリ

アクセサリとは、電話と対話または同期するデバイスです。アクセサリと見なされるデバイスの例としては、スマート ウォッチ、スマート カバー、フィットネス トラッカー、アラーム クロックなどがあります。

一部のアクセサリには、電話から通知を受信して表示する機能があります。通知には次のような情報が含まれます。

- 着信通知 (発信者番号など)
- SMS メッセージ (送信者、本文など)
- リマインダー
- アラーム
- サードパーティ製アプリからの通知
- メール メッセージ
- メディア再生メタデータ

通知には、イベント発生の警告や、これに関連するデータ (SMS の本文や、カレンダー リマインダーの詳細など) も含まれます。この機能が提供されることで、電話をポケットや鞆に入れたまま、電話からの通知情報をコンパニオン アクセサリで受信することができます。

アクセサリは、電話のバックグラウンド機能として動作するアクセサリ用アプリ経由で通知を受け取ります。SMS メッセージの内容などの通知データがアクセサリ用アプリに使用される形態は、サードパーティのプライバシー保護方針によって異なります。

電話機のメーカーが、スマート カバーをサポートするためのインストール済みアクセサリ用アプリを提供している場合もあります。スマート カバーを使用すると、カバーを閉じていて電話がロックされていても、電話を操作できます。たとえば、時刻や通知を表示できます。電話にスマート カバーが取り付けられている場合、アクセサリ用アプリには、電話からの通知の受信が自動的に許可されます。この設定は、いつでも変更できます。

お客様の選択肢:

アクセサリ用アプリで通知を受け取るかどうかを変更するには:

1. [設定] > [アクセサリ用アプリ] でいつでも変更できます。
2. 通知の受信を有効または無効にするアクセサリ用アプリを見つけて、スイッチを [オン] または [オフ] でいつでも変更できます。

広告識別子

Windows Phone では、関連性の高い広告を提供するために、デバイスの所有者ごとに割り当てられた一意の識別子へのアクセスがアプリに許可されます。この識別子へのアクセスは、[設定] の [広告識別子] で、いつでもリセットまたは無効化することができます。この設定を無効にした場合、広告識別子を要求するアプリに情報が送信されません。お子様の Microsoft アカウントを使用してログインすると、広告識別子が無効になります。アプリから広告識別子へのアクセスを許可すると、要求しているすべてのアプリに広告識別子が提供されます。アプリはこの情報を保存または送信することがあります。広告識別子は、お客様が使用するアプリとその使用形態を理解することで関連性の高い広告をお客様に提供するために、アプリの開発元や広告ネットワークによって使用されます。アプリの開発元では、広告の表示頻度と有効性を判断し詐欺行為やセキュリティの問題を検知することによってサービスの品質を向上するために、広告識別子が使用されることもあります。サードパーティのアプリを使用している場合、アプリによる広告識別子の使用には、サードパーティのプライバシー方針が適用されます。

お客様が閲覧する一部の Web サイトやストアからダウンロードする一部のアプリケーションには、Microsoft の広告プラットフォームを使った広告（お客様がご興味をお持ちである可能性があると見なされたパーソナライズド広告を含む）が表示されることがあります。Microsoft Advertising の詳細と選択肢については、「[広告の表示](#)」セクションを参照してください。

お客様の選択肢:

Windows Phone のセットアップ時に簡単設定を選択した場合は、広告識別子の使用がアプリに許可されます。これは、Windows Phone のセットアップ後に、[設定] の [広告識別子] で変更できます。

広告識別子を有効または無効にするには:

1. [設定] > [システム] > [広告識別子] に移動します。
2. [広告識別子] スイッチを [オン] または [オフ] でいつでも変更できます。

広告識別子をリセットするには:

1. [設定] > [システム] > [広告識別子] に移動します。

2. 【広告識別子をリセット】 ボタンをタップします。

バックグラウンド タスク

アプリケーションの起動やアプリケーション間の切り替えを高速処理できるように、一部のアプリは、電話で開かれていない状態でもバックグラウンドで継続的に実行されていることがあります。たとえば、アプリで位置情報を定期的に更新するか Web から情報をダウンロードしていれば、起動時にすぐに利用することができます。

バックグラウンドで実行されているアプリの一覧は、【設定】から確認できます。アプリの中には、バックグラウンドで実行する機能のオンとオフを切り替えるオプションが用意されているものもありますが、この機能は、すべてのアプリに対して無効にできるわけではありません。この機能を無効にできないアプリがバックグラウンドで実行されないようにするには、そのアプリを電話から削除してください。

お客様の選択肢:

電話上でバックグラウンドで実行できるすべてのアプリを確認するには:

1. 【設定】 > 【システム】 > 【バッテリー節約機能】 > 【使用状況】 に移動します。【許可】とマークされているアプリは、バックグラウンドでの実行が可能です。

アプリにバックグラウンドでの実行を許可するかどうかを選択するには:

1. 【設定】 > 【システム】 > 【バッテリー節約機能】 > 【使用状況】 でいつでも変更できます。
2. バックグラウンドでの実行をブロックするアプリをタップします。
3. 【このアプリをバックグラウンドで実行できるようにします】 スイッチを【オン】または【オフ】でいつでも変更できます。

バックアップ

Microsoft アカウントで電話にサインインする際には、特定のコンテンツや設定を Microsoft サーバーに自動保存することを選択できます。これによって、電話を買い換えた場合や問題が発生した場合のバックアップを確保できます。電話の設定中に "バックアップするかどうか" を確認するメッセージが表示されます。これを選択するだけで、解像度が制限された写真を撮影時に OneDrive に自動的にアップロードする、SMS および MMS メッセージと Outlook.com アカウントを継続的に同期する、電話のバックアップを毎日作成する、などの動作をオンにできます。毎日のバックアップには、インストールしたアプリの一覧、バックアップをサポートしているアプリからのデータ、多くの電話設定 (テーマ カラー、保存したパスワード、Internet Explorer のお気に入り、電話の辞書

に追加した単語、着信音など)が含まれます。

電話の初期設定後、バックアップの設定を管理することもできます。たとえば、写真に加えてビデオも OneDrive にアップロードすることや、アプリ データをバックアップするかどうかを選択できます。

バックアップをオンにすると、Wi-Fi 接続を使用した電話設定のバックアップの保存が 1 日 1 回 (通常は夜間) 試みられます。ただし、約 1 週間、Wi-Fi に接続されないと、携帯データネットワーク接続を使用したバックアップ送信が Data Sense 設定に従って試みられます (これにより、お客様はデータ通信プランに基づいてデータ使用量を管理できます)。ユーザーのプライバシーを保護するために、バックアップはすべて SSL で暗号化されてから送信されます。

お客様の選択肢:

電話のセットアップ時にバックアップを有効にするには、"バックアップするかどうか"を確認するメッセージが表示されたときに [はい] を選択します。

任意のバックアップ設定とオプションを好きなときに変更するには:

1. [設定] > [システム] > [バックアップ] に移動します。
2. [アプリと設定]、[テキスト メッセージ]、または [写真とビデオ] をタップして、画面に示された手順に従い、オプションを選択します。

既に存在する [アプリと設定] のバックアップを削除するには (テキスト メッセージや、写真とビデオには影響しません。これらは、Hotmail/Outlook および OneDrive からそれぞれ管理する必要があります):

1. [設定] > [システム] > [バックアップ] > [アプリと設定] でいつでも変更できます。
2. [バックアップの管理] ボタンをタップします。
3. [削除] ボタンをタップします。

これらの機能については、「[メッセージング](#)」および「[フォト + カメラ](#)」を参照してください。

Microsoft アカウントでサインインすると、既定では、一部の電話設定やその他の情報 (パスワードなど) が Microsoft サーバーやその他の Windows デバイスと同期されます。設定や情報を同期するための選択の詳細については、「[同期の設定](#)」セクションを参照してください。

カレンダー

カレンダー アプリを使用すると、予定、イベント、タスクを追跡できます。カレンダー イベントの追加、削除、変更は、直接カレンダー アプリから行います。[設定] の [メール + アカウント] でサードパーティ アカウントを追加した場合は、そのアカウントのカレンダー情報がカレンダー

アプリに表示されます。電話の他のアプリでも、カレンダーの読み取りや変更を行うことができ、独自のカレンダー情報を提供してカレンダー アプリに表示することもできます。

デバイスの位置情報の使用をカレンダーに許可すると、日々の天気予報もカレンダーに表示されず（情報が使用可能な場合）。

お客様の選択肢:

カレンダーで位置情報を使用するかどうかを選択するには:

1. カレンダーを開き、下部にあるメニューから【設定】を選択します。
2. 【現在の位置情報を使用】チェックボックスをオンまたはオフにします。

Cortana

Cortana は、電話で使用できるパーソナル アシスタントであり、電話の操作や日々の作業を支援します。Cortana は、お客様が関心を持つ情報を追跡して、必要なときに癒しの時間を提供します。また、カレンダーへの情報追加、電話をかける、メモを取る、アラームを設定する、その他多くのことを電話で簡単に実行できるようにお客様を支援します。パーソナライズされたリマインダー、候補、検索結果、アプリのおすすめなどを受け取ることもできます。指定した相手以外の電話をしばらく受けないように Cortana に指示しておく、他の相手からの電話が鳴ることはありません。来週火曜日の 4:00 に何か予定があるかどうかを確認する場合にも Cortana を使用できます。このように、Cortana にはさまざまな用途があります。また、Cortana はいつでも無効にできます。下の「お客様の選択肢」を参照してください。

Cortana は、ユーザーの電話、Microsoft アカウント、サードパーティ サービス、その他の Microsoft アプリおよびサービスからの情報を使用して、ユーザーとユーザーの活動について学べるときに最高の機能を発揮します。また、Cortana は、ストアでお客様用にアプリのおすすめ情報も提供します。パーソナライズド エクスペリエンスや関連のおすすめ情報を提供し、Cortana やその他のサービスを改善できるように、Microsoft はさまざまな種類の情報を収集して活用します。たとえば、電話の位置情報、カレンダーからの情報、使用されているアプリ、メールや SMS メッセージからの特定な情報、連絡先などです。Cortana は、ユーザーによる電話の使用形態に関する情報も収集して、ユーザーについて学習します。収集される情報は、電話で再生した音楽、アラームの設定、ロック画面がオンであるかどうか、ストアから購入して閲覧したコンテンツなどです。他の Microsoft 製品およびサービスのパーソナライズと品質向上にも、Cortana で収集した情報が使用されます。

Cortana には、次の 3 つの方法でアクセスできます。

- [検索] ボタンを押す: Cortana のメッセージが表示されます。上にスワイプすると関心事が表示され、マイクをタップすると Cortana に話しかけることができます。

- スタート画面で Cortana のタイルをタップする: Cortana によって用意された関心事が表示されます。
- [検索] ボタンを長押しする: どのような操作を行っていたかに関係なく (ロックされている場合でも) Cortana が有効になります。この設定は、いつでも変更できます。

[位置情報サービス]

Cortana は、ユーザーからの質問を受け取ると、位置情報を使用してユーザーに最も関連性の高い情報を表示し、ユーザーの時間節約に役立つような提案を行います。Cortana は、ユーザーがよく利用するルートを学習し、そのルートに沿った交通手段に関する更新情報を提供できます。この情報により、ユーザーは次の予定に間に合うよう行動できます。ユーザーがスーパーで牛乳を購入するというリマインダーを通知するように Cortana に指示すると、Cortana はユーザーの現在地を確認し、食料品店に到着したらリマインダーを通知します。または、予約が可能な近くのレストランを探すように Cortana に指示することもできます。このサービスを提供するために、Cortana は定期的に電話の位置情報を収集し、Microsoft に送信します。"周辺情報" や Bing など、他の Microsoft サービスで位置情報の収集を Microsoft に許可していた場合は、Cortana もその情報を使用してユーザーに合ったおすすめ情報を提示できます。Cortana は、[位置情報サービス](#)が有効になっている場合のみ使用できます。無効にすると、Cortana も無効になります。お客様は、Cortana によって使用され、保存された場所を管理できます。下の「お客様の選択肢」を参照してください。

テキスト メッセージおよびメール

Cortana は、ユーザーがカレンダーにイベントを簡単に追加できるように、メールおよびテキストメッセージに含まれる日時を検出します。たとえば、"土曜日の午後 7 時に夕食に行きましょう" というテキスト メッセージを受け取った場合は、下線付きリンクをタップして、この内容のイベントをカレンダーに追加することができます。この検出は、お使いの電話だけで行われます。カレンダーにイベントを追加するまでは、Microsoft に情報が送信されることはありません。

Cortana では、ユーザーにとって重要な情報を自動的に最新の状態に更新することもできます。たとえば、フライト情報や荷物の追跡番号が含まれたメッセージを受信すると、Cortana は自動的にフライトや荷物の追跡を開始し、フライトの最新情報や配達状況をユーザーに提供します。ユーザーは、フライトが遅延している場合やパッケージが到着するときに、通知を受け取ることができます。Cortana は、電話で受信したメッセージから、この情報を検出します。この情報の検出は、[設定] で無効にすることができます。

音声認識

Cortana にユーザーの話し方やユーザーの音声コマンドをもっと理解させるために、音声認識データが Microsoft に送信されます。これにより、Microsoft はパーソナライズされた音声モデルを構築し、Cortana および他の Microsoft 製品およびサービスによる音声認識性能を向上させます。Microsoft に送信される音声認識データには、音声録音や、関連するパフォーマンス データ (SMS メッセージへの手動変更や最終的な処理結果など) が含まれます。Cortana では、これ以外に、連絡先の名前、連絡先に電話をかける頻度、カレンダー イベントのタイトル、辞書に追加した単語などの情報も収集および使用されます。

電話がロックされているときに Cortana を使う

[検索] ボタンを長押しすると、電話がロックされていても Cortana が有効になります。一部のタスクは、ロック画面パスワードを入力しなくても、Cortana によって完了されます。たとえば、連絡先に電話をかける、SMS メッセージの送信、カレンダーの内容の表示や変更、アラームの設定などは、電話のロックを解除することなく行うことができます。これらのタスクを完了するために、電話がロックされていても、カレンダー イベントや、Cortana に電話をかけるよう指示した相手の名前など、一部の個人情報が表示されることがあります。電話がロックされている間は音声コマンドに Cortana が応答しないようにするには、いつでもこの設定を変更できます。下の「お客様の選択肢」を参照してください。

アプリとサービス

Cortana は、他の Microsoft アプリおよびサービスを通じて収集したデータを使用し、パーソナライズされたおすす​​め情報を提示します。たとえば、Cortana は、Bing スポーツ アプリでユーザーが応援するチームに関する情報を自動的に表示します。また、よりの確な提案を行うことができるように、Bing 地図アプリからお気に入りの場所、周辺情報からユーザーの行動を学習します。Bing や Bing アプリなど他の Microsoft アプリおよびサービスでも、これらのアプリでユーザーのプロファイル、関心事項、好み、お気に入りをおカスタマイズするために、Cortana のノートブックに設定されたユーザーの関心事に関する情報が使用されることがあります。Cortana の設定で Facebook へのサインインを選択すると、Cortana と Bing ではよりパーソナライズされたおすす​​めを提供できるようになります。また、特定の Facebook 情報へのアクセスが Microsoft に許可されます。詳細については、Bing のプライバシーに関する声明で、Facebook の個人用設定に関するセクション ([こちら](#) でいつでも変更できます)。

閲覧履歴

Internet Explorer でモバイル デバイスでの閲覧履歴を Microsoft に送信するように選択すると (「[\[Internet Explorer\]](#)」セクションを参照してください)、Internet Explorer で閲覧したサイトに基づくおすすめ情報が Cortana から提供されます。InPrivate タブでユーザーが閲覧したサイトに関する情報は、Cortana によって収集されません。

検索履歴

ユーザーの Bing 検索クエリは、Cortana が検索を行う場合でも他の Bing 検索クエリと同様に扱われ、Bing の検索結果およびパーソナライズド広告の関連性を向上するために、ユーザーに関する他の情報と組み合わせて使用されます。Microsoft からのパーソナライズド広告は、choice.microsoft.com でオプトアウトできます。詳細については、Bing のプライバシーに関する声明 (go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=298739 でいつでも変更できます)。

お客様の選択肢:

お住まいの国または地域で Cortana を使用できる場合は、電話のセットアップ時にもそれ以外のタイミングでも、Cortana を有効にできます。Cortana をオンまたはオフにするには:

1. **[設定]** > **[アプリケーション]** > **Cortana** でいつでも変更できます。
2. **Cortana** スイッチを **[オン]** または **[オフ]** でいつでも変更できます。

Cortana がオンになっている場合は、関心事、リマインダー、おすすめに関するその他の設定を Cortana で表示および編集できます。Cortana のノートブックで関心事を削除した場合、関心事は削除されますが、その関心事を生成するために使用された情報は Microsoft のサーバーに残ります。Cortana によって収集された情報を編集または消去する方法については、以下をご覧ください。

1. **[検索]** ボタンを押して Cortana を開きます。
2. **[メニュー]** ボタンをタップして Cortana のノートブックを開きます。

Internet Explorer を初めて使用する際に **推奨設定** を選択すると、Cortana によって閲覧履歴が使用されます。この設定を変更するには:

1. **[設定]** > **[アプリケーション]** > **[Internet Explorer]** に移動し、**[詳細]** でいつでも変更できます。
2. **[サービスの向上とカスタマイズ (可能な場合) のために閲覧履歴を送信する]** でいつでも変更できます。

メール内の追跡情報 (フライト情報など) の自動検出は、次のように **[設定]** でオフにする

ることができます。

1. 【設定】 > 【アプリケーション】 > **Cortana** でいつでも変更できます。
2. 【デバイス上のメッセージからトラッキング情報（フライトなど）を検出する】でいつでも変更できます。

電話がロックされているときに Cortana が音声コマンドに応答するかどうかについては、次のように選択できます。

1. 【設定】 > 【システム】 > 【音声認識】でいつでも変更できます。
2. 【ロック中も音声認識を許可する】でいつでも変更できます。

Cortana をオフにした後は、Cortana によって収集および使用される情報を Microsoft サーバーで管理できます。管理できる情報には、関心事、保存した場所、検索履歴、音声データ、IE 閲覧履歴などがあります。さらに、Cortanaによって収集された他の情報（カレンダー、連絡先の名前、電話の使用形態に関する情報など）も管理できます。消去された情報は、すぐにはサーバーから削除されませんが、Cortana では使用されなくなります。

Cortana から Microsoft に送信された情報を管理するには：

1. 【設定】 > 【アプリケーション】 > **Cortana** でいつでも変更できます。
2. **Cortana** スイッチをオフに切り替えます。
3. 【再起動】をタップします。
4. 電話が再起動したら、【設定】 > 【アプリケーション】 > **[Cortana]** に移動します。
5. 【クラウドデータを管理】をタップして、オンライン プロファイル内のデータを編集または消去する対象を確認します。

Cortana によって電話に保存された情報を消去するには：

Cortana をオフにしていな場合は、次のように操作します。

1. 【設定】 > 【アプリケーション】 > **Cortana** でいつでも変更できます。
2. **Cortana** スイッチをオフに切り替えます。
3. 【再起動】でいつでも変更できます。

Cortana がオフになってから、次の操作を行います。

1. 【設定】 > 【アプリケーション】 > **Cortana** でいつでも変更できます。

2. **【電話データの削除】**でいつでも変更できます。

3. **【削除】**でいつでも変更できます。

Cortana がオンになっている場合、Cortana で Facebook アカウントからの情報を使用するかどうかを制御できます。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > Cortana** でいつでも変更できます。

2. **【Facebook】**で、**【sign in to Facebook】 (Facebook にサインイン)** または **【サインアウト】** でいつでも変更できます。

Cortana を Facebook に接続した後に Cortana を無効にした場合、電話の他のエクスペリエンスは Facebook の個人用設定を受け取り続けます。 Cortana を無効にした後に Facebook を切断する方法については、「[自分に合ったおすすすめ](#)」セクションを参照してください。

Cortana または Bing によって電話に保存された検索語を削除するなど、他の検索設定を制御するには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > Cortana** でいつでも変更できます。

2. **【検索設定】**でいつでも変更できます。

メール + アカウント

メールアカウントを電話に追加するか、電話に関連付けられた Microsoft アカウントにソーシャルメディア アカウントを接続すると、アカウントの設定に従って、利用可能なメッセージ、連絡先、写真、フィード、およびドキュメントを電話が自動的に取得するので、このようなアカウントからの情報は電話で最新の状態に保たれます。 電話に Outlook Exchange アカウントを設定すると、ネットワーク管理者が、ロック画面パスワードの使用または SD カードの無効化を求めるポリシーを電話に適用できるようになります。 管理者は、電話上のすべてのコンテンツ (会社関連以外のコンテンツを含む) をリモートで消去できる場合もあります。

電話のコンテンツをソーシャル メディアで共有する場合、コンテンツは通常、ネットワークに直接アップロードされます。 ただし、一部のソーシャル メディアについては、投稿された写真が OneDrive でホストされることがあります。 この場合、電話から共有した写真は OneDrive の公開フォルダーにアップロードされ、コンテンツへのリンクがソーシャル メディアに投稿されます。 つまり、自分では非公開でリンクを投稿したつもりでも、リンクにアクセスできる人はもちろん、そのフォルダーを発見したインターネット上のだれもが、OneDrive のコンテンツにアクセスできてしまいます。 さらに、OneDrive の公開フォルダーにアクセスできる人はすべて、お客様がソーシャル メディアに投稿した写真だけでなく、そのフォルダー内の他のすべてのコンテンツにもアクセスできます。 ソーシャル メディアから写真を削除しても、OneDrive の公開フォルダーのコンテ

ンツはそのままです (ただし、OneDrive に別にアクセスし、そのコンテンツを削除した場合を除く)。

お客様の選択肢:

ほとんどの種類のアカウントでは設定を変更して、コンテンツの更新頻度を抑えることも、選択したときだけ更新することもできます。

更新頻度や同期するコンテンツの設定を変更するには:

1. 【設定】 > 【メール + アカウント】 でいつでも変更できます。
2. 変更対象のアカウントをタップします。
3. 【新しいコンテンツをダウンロードする頻度】 の一覧で、更新されたコンテンツを受信する頻度を選択します。必要なときにだけコンテンツを受信する場合は、【手動】 でいつでも変更できます。
4. 【同期するコンテンツ】 の一覧で (該当する場合)、同期しないコンテンツのチェック ボックスをオフにします。

Facebook アカウントのコンテンツは常に自動的に更新されます。Facebook の更新を Facebook アプリ以外で受信しない場合は、これを Facebook アプリの【設定】 で変更できます。

アカウントを削除するには:

1. 【設定】 > 【メール + アカウント】 でいつでも変更できます。
2. 削除するアカウントを長押しします。
3. 【削除】 でいつでも変更できます。

電話を探す

電話を探す機能を使用すると、[My Windows Phone ページ](#)から自分の電話に対して、マップ上での表示、呼び出し、ロック、またはデータの消去といった操作を行うことができます。Microsoft では、お客様に対して電話番号の入力をお願いしております。この番号を使用して、お客様のご依頼により紛失した電話に対して呼び出しを行うか SMS を送信します。以前お客様が電話のロックをリクエストしたことがある場合、Microsoft では、Microsoft アカウントによって提供される連絡先のメール アドレスを使用して、電話のロック解除の手順をご案内します。また、リモート ロック、データ消去などの機能を提供するために、バッテリー レベル、電話の機能 (SMS や GPS 位置測位の機能を利用できるかどうか)、電話でロック画面パスワードや SIM カード ロックが有効になっているかどうかなど、電話に関する特定の分析情報を定期的に収集します。

Microsoft がお客様の電話の位置を特定するには 2 つの方法があります。

1. 電話を探す機能の設定で [位置情報の精度向上のために数時間ごとに位置を保存する] 機能を有効にしている場合、電話の位置情報はオンライン アカウント ([My Windows Phone ページ](#)) に定期的送信されます。この機能は、紛失した電話の電源がオフになっている場合や電池が切れている場合に特に役に立ちます。電話を探す機能によって保存されるのは、最後にわかっている電話の位置情報だけです。新しい位置情報が送信されると、前に保存された位置情報は置き換えられます。
2. この機能をオンにしていなくても、オンライン アカウント ([My Windows Phone ページ](#)) にサインインし、電話が現在どこにあるかを調べるため、位置情報の検索を要求することができます。オンライン アカウントから要求を行うときは、電話で位置情報サービスが有効になっているかどうかにかかわらず、電話の位置情報の取得が試みられます。

お客様の選択肢:

[位置情報の精度向上のために数時間ごとに位置を保存する] 機能は既定で [オフ] になっています。この機能をオンにするには:

1. 【設定】 > 【システム】 > 【電話を探す】 でいつでも変更できます。
2. 【電話を見つけやすいように、一定時間ごとおよびバッテリー切れ直前に位置情報を保存する】 でいつでも変更できます。

電話を探す機能を完全に無効にするには (これにより、たとえオンラインでリクエストしても電話を探す機能は一切提供できなくなります)、[My Windows Phone ページ](#) でお客様のアカウントを使用してログインしてから、次の操作を行います。

1. 【アカウント】 でいつでも変更できます。
2. 【この電話機を削除】 でいつでも変更できます。

Internet Explorer Mobile

自動候補

必要なコンテンツが探しやすくなるように、Internet Explorer ではブラウザーへのアドレスの入力と同時に Web サイトの候補が自動的に表示されます。自動候補表示は、電話に保存されている閲覧の履歴やお気に入り、または Bing サービスなどから取得されます。Bing サービスの自動候補表示を使用していると、アドレスバーや検索バーに入力を行うと、その入力が随時 Bing サービスに送信されます。Bing による情報収集処理の詳細については、「[Bing のプライバシーに関する声明](#)」でいつでも変更できます。

お客様の選択肢:

Internet Explorer の Bing サービスで自動候補を表示しないようにするには、次の操作を行います。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【Internet Explorer】 > 【詳細設定】** でいつでも変更できます。
2. **【入力時に Bing で候補を表示する】** でいつでも変更できます。

Cookie

Internet Explorer を使用してアクセスする Web サイトでは "Cookie" (電話を一意に識別するために Web サーバーによって電話に配置される小さなテキスト ファイル) を使用して、Windows Phone にデータ ファイルが保存され、読み取られます。Cookie は個々のお客様の電話に一意に割り当てられ、Cookie の発行元となるドメイン内の Web サイトまたは Web サーバーによってのみ読み取られます。Cookie を使ってプログラムを実行したり、電話にウイルスを送信したりすることはできません。Cookie は多くの場合、Web サイトへのアクセスのカスタマイズまたは時間の節約のために使用されます。たとえば購入の手続きを円滑にするため、Cookie にはショッピング カート情報 (現在の購入アイテムなど) や、連絡先情報 (お客様の名前やメール アドレスなど) が含まれる場合があります。

お客様は、Internet Explorer で Cookie を受け入れることも拒否することもできます。Cookie をブロックすると、一部の Web サイトを表示できない場合や、カスタマイズ機能 (お住まいの地域のニュースや天気、株価情報など) を利用できない場合があります。すべての Cookie を受け入れまたはブロックするほかに、Internet Explorer の **【一部ブロックする】** 設定を選択し、すべてではなく一部の Cookie を許可することができます。たとえば、この設定により、コンパクトなプライバシーポリシーのないサードパーティの Cookie がサイトからブロックされます。また、お客様への連絡に使用できる情報を明示的な同意なしに保存する Cookie がブロックされます。

お客様の選択肢:

電話での Cookie の使用方法を管理できます。Cookie を管理するには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【Internet Explorer】 > 【詳細設定】** でいつでも変更できます。
2. **【Web サイトの Cookie】** で、**【すべて受け入れる】**、**【一部ブロックする】**、または **【すべてブロックする】** でいつでも変更できます。

データセンサー

データセンサーは、データ使用量を追跡し、最もデータを使用しているアプリを見つけ出して、携帯データネットワークの消費量を減らすのに役立ちます。詳細については、「[データセンサーを使用したデータ使用量の管理](#)」でいつでも変更できます。

トラッキング拒否

ブラウザで Web サイトにアクセスすると、Cookie、ユーザーの IP アドレス、およびその他の標準的なデバイス情報が、その Web サイトと自動的に共有されます。サードパーティの Web サイトによって提供されるコンテンツ (マップ、広告、Web ビーコンやスクリプトのような Web 測定ツールなど) が Web サイトに含まれる場合、この情報の一部が、コンテンツ プロバイダーに自動的に送信されることがあります。この動作には、広告サポート コンテンツを無料 Web サイトに表示できるなどのメリットもいくつかありますが、コンテンツ プロバイダーが複数の Web サイトにわたってお客様を追跡できる場合があるため、プライバシーに影響を及ぼす可能性があります。

アクセスした Web サイトと、そのサイトのコンテンツを提供しているサードパーティに Internet Explorer からトラッキング拒否要求を送信し、追跡されたくない旨をそのサイトに知らせることができます。このように知らせても、お客様からは追跡であると思われるようなアクティビティが Web サイトで引き続き行われる場合があります。Web サイトがどのように対処するかは、その Web サイト固有の方針によって決まります。

お客様の選択肢:

閲覧中にトラッキング拒否要求を送信するかどうかを選択できます。要求を送信するには、**【推奨】**設定を Internet Explorer の初回使用時に選択します。この機能は、次の操作によって後でいつでもオンまたはオフにできます。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【Internet Explorer】 > 【詳細設定】**でいつでも変更できます。
2. **【アクセスした Web サイトに Do Not Track 要求を送信する】**でいつでも変更できます。

お気に入りと閲覧履歴

Internet Explorer では、お客様がお気に入りとして保存した Web サイトや、最近アクセスした URL の履歴が電話に保存されます。Microsoft アカウントを使用して設定を同期すると、お気に入り履歴が Microsoft サーバーと同期されるため、他の Windows デバイスからもこれらにアクセスできるようになります。詳細については、「[設定の同期](#)」セクションを参照してください。

のサービスおよび製品の品質向上のために閲覧履歴を に送信することもできます。Cortana が有効になっている場合、お客様の選択に基づいて Microsoft に送信された閲覧履歴は、パーソナライズされたおすす​​め情報の提示にも使用されます。Cortana が有効になっていない場合、お客様の選択に基づいて Microsoft に送信された閲覧履歴は、パーソナライズされたおすす​​め情報の提示には使用されません。

お客様の選択肢:

Internet Explorer に保存した Web サイトのパスワード、Internet Explorer の履歴フォルダー内のエントリ、Web フォームのデータ、インターネット一時ファイル、および電話に保存された Cookie は削除できます。この機能を使用すると、お客様の電話に保存されたデータは削除されますが、既に Microsoft に送信されたお客様の閲覧履歴や検索データは削除されません。電話の閲覧履歴を削除するには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【Internet Explorer】** でいつでも変更できます。
2. **【履歴の削除】** でいつでも変更できます。

閲覧履歴を Microsoft に送信することを指定するには、**【推奨】 設定** を Internet Explorer の初回使用時に選択します。この設定は、次のようにいつでもオンまたはオフにできます。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【Internet Explorer】 > 【詳細】** でいつでも変更できます。
2. **【サービスの向上とカスタマイズ (可能な場合) のために閲覧履歴を送信する】** でいつでも変更できます。

位置情報

Web サイトから位置情報へのアクセスを許可すると、電話が位置情報を要求するたびに、周辺の携帯電話基地局、Wi-Fi アクセス ポイント、および利用可能な Global Positioning System (GPS) に関する情報が Microsoft の位置情報サービスによって収集され、電話のおおよその位置の特定に使用されます。詳細については、「[位置測位情報の収集と使用](#)」でいつでも変更できます。

お客様の選択肢:

Web サイトから電話に対して位置情報が要求された場合は、この要求を許可するかどうかを確認するメッセージが表示されます。次の操作によって、すべてのサイトが位置情報を利用できないようにいつでも変更できます。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【Internet Explorer】 > 【詳細】** でいつでも変更できます。
2. 次に **【オフ】【自分の位置情報へのアクセスを許可】** スイッチをオフにします。

パスワード

Web サイトでユーザー名とパスワードの入力が必要な場合は、入力したユーザー名とパスワードを保存するかどうか Internet Explorer から尋ねられます。特定のサイトのユーザー名とパスワードを保存することを指定することもできます。また、入力したユーザー名とパスワードを常に自動的に保存することも、一切保存しないことも指定できます。Internet Explorer で保存されたパスワードは、暗号化して電話に保管されます。Microsoft アカウントを使用して設定を同期すると、暗号化されたパスワードが Microsoft サーバーと同期されるため、他の Windows デバイスでもこれらを使用できるようになります。詳細については、「設定の同期」セクションを参照してください。

お客様の選択肢:

Internet Explorer でパスワードを自動的に保存するかどうかを選択するには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【Internet Explorer】 > 【詳細設定】** に移動します。
2. **【Web サイトのパスワード】** で、**【保存する】**、**【保存しない】**、または **【毎回確認する】** を選択します。

Internet Explorer によって電話に保存されたパスワードを削除するには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【Internet Explorer】** でいつでも変更できます。
2. **【履歴の削除】** ボタンをタップします。
3. **【保存したパスワードを削除】** チェックボックスをオンにし、**【削除】** でいつでも変更できます。

SmartScreen フィルター機能

SmartScreen フィルターは、信頼できる Web サイトになりすます (フィッシング)、または電話への脅威が含まれる危険な Web サイトについてお客様に警告することを目的としています。

SmartScreen フィルターは、まず、お客様がアクセスする Web ページのアドレスを、電話に保存されたアクセス数の多い Web ページ (Microsoft によって正当であると見なされています) のアドレス一覧と照合します。ローカル リストにないアドレスは Microsoft に送信されます。Microsoft は、受け取ったページを、過去に危険なページまたは疑わしいページとして報告されたことがある Web ページのリストと照合します (このリストは頻繁に更新されます)。これには、検索語句やフォームに入力したデータなど、Web アドレスに関連付けられている情報が含まれることがあります。また、アドレス文字列には、気付かないうちに個人情報が含まれていることがありますが、この情報は、他の送信情報と同様、お客様またはお客様の電話の特定や、お客様への連絡、宣伝のた

めに使用されることはありません。さらに、Microsoft では、技術面からアドレス文字列にフィルターを適用し、個人情報を削除するよう努めています。

また、SmartScreen フィルターの使用状況に関する情報も定期的に Microsoft に送信されます。こうした情報には、アドレスが分析のために Microsoft に送信されてから経過した時間、閲覧された Web サイトの合計数などが含まれます。Microsoft に送信される Web サイトのアドレスの中には、Web ブラウザーのバージョン、オペレーティング システムのバージョン、SmartScreen フィルターのバージョン、ブラウザーの言語、参照 Web ページ、Web サイトに関する情報などの追加情報と共に保存されるものがあります。また、Internet Explorer によって生成された一意の識別子も送信されます。この一意の識別子はランダムに生成された数字で、個人情報は一切含まれておらず、お客様の特定には使用されません。この情報と、上記で説明した情報は、パフォーマンスの分析および製品とサービスの品質向上の目的でのみ使用されます。

お客様の選択肢:

SmartScreen フィルター機能を使用するには、**[推奨]** 設定を Internet Explorer の初回使用時に選択します。この機能は、次の操作によって後でいつでもオンまたはオフにできます。

1. **[設定]** > **[アプリケーション]** > **[Internet Explorer]** > **[詳細設定]** でいつでも変更できます。
2. **[SmartScreen フィルターを使って危険な Web サイトへのアクセスを防ぐ]** でいつでも変更できます。

キーボード認識

入力しているときに、Windows Phone は、電話の辞書に基づいて、単語や修正の候補を表示することができます。お客様が入力した単語や連絡先名は、入力候補および修正候補として自動的に電話に取り込まれていきます。ほとんどの言語で、この入力候補を表示する機能を無効にできます。ただし、無効にできない言語（中国語、日本語など）もあります。日本語を使用するときは、電話に保存されている最近のメッセージ スレッドの一部に基づいた入力候補も表示されます。辞書に自動的に取り込まれた内容は電話に保存されます。キーボード タッチ情報のフィードバック機能を使用することにより、Windows Phone や他の Microsoft 製品やサービスの入力機能向上にご協力ください。これにご協力いただける場合は、電話の設定時に **[推奨]** 設定を選択してください。カスタム設定を選択した場合は、そこで機能を有効にすることもできます。有効にすると、電話でキーボードを使用するときは常に、目的の文字（タッチポイントと呼ばれます）を認識するために Windows Phone が使用するキーボード入力情報が、入力した文字、入力候補から選択した単語、および自動修正の情報と共に送信されます。電話でどのような単語が入力されるのかを知ることで、キーボードでタッチポイントを正しく解釈する能力が改善されるため、最終的なテキストも送信されます。Cortana が有効になっている場合は、エクスペリエンスのパーソナライズのためにユーザ

一辞書が Microsoft に送信されます。「[Cortana](#)」セクションを参照してください。

お客様のプライバシー保護のため、電話にログイン画面またはパスワード フィールドが表示されているときは、キーボード入力情報は収集されません。また Microsoft では、メールアドレスと、電話番号やクレジットカード番号などの数列の収集を防ぐための手段を講じています。キーボード情報はお客様やその電話を特定できないようにして送信され、他のユーザーから送られたデータと統合して文字列と語句の総数に変換されます。

お客様の選択肢:

ほとんどの言語について、次の操作によって入力候補を管理できます。

1. 【設定】 > 【システム】 > 【キーボード】 でいつでも変更できます。
2. 【キーボードの追加】 オプションの下に、有効になっている言語が表示されます。
3. 入力候補を無効にする言語をタップします。
4. 不要な入力候補および修正候補をオフにします。

電話に追加した単語は、次の操作によって削除できます。

1. 【設定】 > 【システム】 > 【キーボード】 でいつでも変更できます。
2. 【詳細】 でいつでも変更できます。
3. 【候補のリセット】 でいつでも変更できます。

入力候補の向上の設定は、次の操作によっていつでも変更できます。

1. 【設定】 > 【システム】 > 【キーボード】 でいつでも変更できます。
2. 【詳細】 でいつでも変更できます。
3. 【入力候補の向上のため、**Microsoft** にキーボードの入力履歴情報を送信する】 でいつでも変更できます。

キッズコーナー

キッズコーナーを使用すると、特別に指定したゲーム、ミュージック、ビデオ、またはアプリにしかお子様がアクセスできないように電話を設定できます。この機能は必須ではありませんが、画面ロック パスワードと連携して動作します。キッズコーナーを起動すると、お客様がキッズコーナーに配置したアイテムにしかアクセスできなくなります。ホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションを起動したりすることはできません。他のアプリや機能に再度アクセスできるようにするに

は、パスワードを再入力する必要があります(パスワードが設定されている場合)。お子様がキッズコーナーのアプリにアクセスする場合、一般的にはアプリのすべての機能にアクセスでき、通常のホーム画面から起動された場合と同じデータがアプリによって収集されます。キッズコーナーで起動されたアプリでは一般的に、通常のホーム画面からアプリが起動された場合と同じ情報(広告識別子など)へのアクセスおよび送信が行われます。

お客様の選択肢:

お子様がアクセスできるようにするゲーム、ミュージック、ビデオ、およびアプリが含まれるキッズコーナーは、次の操作によって設定および管理できます。

1. **[設定]** > **[システム]** > **[キッズコーナー]** でいつでも変更できます。
2. キッズコーナーを **[オン]** または **[オフ]** でいつでも変更できます。
3. **[ゲーム]**、**[ミュージック]**、**[ビデオ]**、または **[アプリ]** をタップし、アクセスできるようにするアイテムを管理します。

位置情報のチェックイン機能

チェックイン機能を使用すると、周辺の位置情報を検索し、特定のソーシャルメディアサイトで"チェックイン"できます。チェックインプロセスを開始すると、周辺の場所に関する結果を返すためのデータが Bing 検索サービスに提供されます。このデータには位置情報、時間と日付、および検索語句が含まれます。場所を選択してチェックインすると、要求した投稿を作成するために必要なデータが投稿先のソーシャルメディアに渡されます。このデータには、チェックインした場所に関する情報、たとえば、名前、位置情報、住所や番地、電話番号、およびカテゴリ/種類(レストラン、商店、バーなど)が含まれます。**[チェックイン]**を選択すると、お客様の位置情報を他の人に公開することができます。また、この"チェックイン"情報が Bing によって使用されるようにして、電話または Microsoft アカウントにサインインした任意の場所での将来の検索結果をカスタマイズすることもできます。このオプションを選択すると、Microsoft アカウントと関連付けられて"チェックイン"履歴が保存されます。この情報は、Cortana など Microsoft の他の製品やサービスをパーソナライズおよび強化するために使用されます。Bing による情報収集処理の詳細については、「[\[検索\]](#)」および「[Bing のプライバシーに関する声明](#)」を参照してください。位置情報サービスの一般的な情報については、「[位置測位情報の収集と使用](#)」でいつでも変更できます。お客様の選択肢: "チェックイン"機能を利用するには、お客様の電話の位置情報サービスのマスタースイッチが **[オン]** になっている必要があります(この声明の「[位置測位情報の収集と使用](#)」セクションを参照してください)。

"チェックイン"を投稿し、位置情報を投稿した場所の近くを検索するために役立つには、以下の手順に従います。

1. **[設定]** > **[アプリケーション]** > **[People]** でいつでも変更できます。
2. **[現在の位置情報を使用]** スイッチを **[オン]** でいつでも変更できます。

"チェックイン" 履歴が Bing によって検索結果の改善のために使用されるようにするには:

1. **[設定]** > **[アプリケーション]** > **[People]** でいつでも変更できます。
2. **[Microsoft アカウントを使用してチェックイン検索および位置情報を保存する]** でいつでも変更できます。

マップ

お使いの電話では、統合 Nokia マッピング テクノロジが採用されています。 マップ アプリからの要求は、位置情報に応じて Nokia または Bing で実行されます。 マップを要求したときや、Nokia マッピングを操作するとき (ルーティング方向またはトラフィック情報を要求するときなど) には、一部の標準的なデバイス情報が Nokia に提供されます。 この情報は、お客様が同意しない限り、お客様またはお客様のデバイスの特定や、お客様への連絡、宣伝のために使用されることはありません。 Nokia は、マッピング サービスの提供と向上の目的でのみこのデータを使用します。 ユーザーは、お気に入りの場所、最新の地図検索をマップ アプリケーションに記録できます。(カレンダー アプリなどで) 場所の入力を開始すると、お気に入りの場所や検索履歴が検索候補に加わります。 電話で Microsoft アカウントによってサインインしている場合、ユーザーのお気に入りの場所と検索履歴は、Microsoft でサインインする他のアプリやサービスとの間で同期されます。 マップの設定では、この情報を同期するかどうかを制御できますが、Cortana が有効になっている場合は、この情報が常に同期されます。 Cortana による位置情報の使用については、「[Cortana のセクション](#)」セクションを参照してください。 マップまたは周辺情報機能による位置情報へのアクセスを許可している場合は、電話のおおよその位置情報とマップおよび周辺情報機能での検索内容が Microsoft に送信されます。 この情報に基づいて製品およびサービスの品質向上とパーソナライズが行われ、ローカル検索の結果などに反映されます。 Bing サービスが提供するマップおよび周辺情報による情報収集処理の詳細については、「[Bing のプライバシーに関する声明](#)」でいつでも変更できます。

お客様の選択肢:

マップ機能による電話の位置情報へのアクセスをオンまたはオフにするには (既定では [オフ] になっています):

1. **[設定]** > **[アプリケーション]** > **[マップ]** でいつでも変更できます。
2. **[現在の位置情報を使用]** スイッチを **[オン]** または **[オフ]** でいつでも変更できます。

以前に入力したマップ検索および一時ファイルを電話から消去するには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【マップ】** でいつでも変更できます。
2. **【履歴の削除】** をタップします。

メッセージング

電話で Microsoft アカウントを使用してサインインしている場合は、SMS および MMS メッセージを同期し、Microsoft アカウントに関連付けられている Outlook.com アカウントに保存できます。これにより、電話を紛失または変更した場合でも、メッセージを取得することができます。電話の設定中に "バックアップするかどうか" を確認するメッセージが表示されます。このオプションを選択すると、SMS メッセージと MMS メッセージとの同期が有効になります。「[バックアップ](#)」を参照してください。電話の初期設定後、メッセージングの設定はいつでも管理できます。たとえば、テキスト メッセージのバックアップの有効化または無効化、送信通知および受取通知の管理、テキスト メッセージを受信するアプリの選択、その他のメッセージング設定の変更などが可能です。SMS/MMS バックアップを無効にしても、前に Outlook.com アカウントにバックアップされたメッセージは削除されません。ストレージからこれらのメッセージを削除するには、バックアップを無効にする前に電話から削除します。「[メール + アカウント](#)」を参照してください。送信メッセージには、現在の位置を示すマップ、画像、ビデオ、ボイス メモ、または連絡先情報を添付できます。位置情報をメッセージに添付するように選択すると、ランドマーク情報が Microsoft の位置測位データベースによって収集されます。「[お客様の情報の収集と使用](#)」を参照してください。サードパーティのアプリを使用してテキスト メッセージを送受信する場合、そのアプリによるメッセージ データの用途には、サードパーティのプライバシー方針が適用されます。

お客様の選択肢:

SMS/MMS 同期をオンにするには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【メッセージング】** でいつでも変更できます。
2. **【テキスト メッセージのバックアップ】** スイッチを **【オン】** でいつでも変更できます。

テキスト メッセージを受信するアプリを選択するには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【メッセージング】** でいつでも変更できます。
2. **【SMS を受信するアプリ】** で、テキスト メッセージを受信するアプリを選択します。

位置情報のマップまたは他のファイルを送信メッセージに添付するには:

1. 画面の下部にあるクリップ記号をタップします。
2. 添付するアイテムを選択します。

Microsoft アカウント

Microsoft アカウントを使用すると、写真、連絡先、音楽ファイル、ドキュメント、設定、パスワードなどを PC または Xbox との同期状態を維持することができます。また、Microsoft のサービスや製品の間で、エクスペリエンスをパーソナライズすることもできます。Microsoft アカウントを作成または入力しなくても、電話を使用することはできます。ただし、電話に Microsoft アカウントが関連付けられていないと、ストアからアプリを入手することも、Xbox LIVE、Xbox Music、バックアップ、"電話を探す"などの機能を使用することもできません。電話を設定するときに Microsoft アカウントを作成または入力しない場合は、Microsoft アカウントの作成または入力を求めるメッセージが表示されたら、【今は実行しない】をタップします。

Microsoft アカウントを電話に関連付けると、既存の Microsoft アカウントを使用することも、電話を使用して新しい Microsoft アカウントを作成することもできます。既にアカウントをお持ちの場合は、そのアカウントに関連付けられたすべての連絡先が自動的に電話と同期されます。Microsoft アカウントを接続すると、電話でローカルに追加した連絡先やカレンダー アイテムが、オンライン Microsoft アカウントの連絡先一覧およびカレンダーに自動的にインポートされます。ソーシャルメディア アカウントなどのサードパーティ サービスの連絡先とカレンダーアイテムは、Microsoft アカウントにはインポートされません。Microsoft アカウントを作成した後は、Microsoft のさまざまなサイトやサービスだけでなく、サードパーティのアプリやサービスにも、同じ資格情報を使用してサインインできます。いずれか 1 つのマイクロソフト サイトまたはサービスにサインインすると、マイクロソフトの他のサイトやサービスを利用する際には、自動的にサインインすることができます。サインインしてから、サードパーティ製アプリやサービスに Microsoft アカウントを使用するかどうかを選択できます。サードパーティ製アプリやサービスによる、Microsoft アカウントからの情報の用途については、サードパーティのプライバシー方針が適用されます。Microsoft アカウントの情報収集処理の詳細および対応サイトへのサインイン時に資格情報がどのように使用されるかについては、Microsoft アカウントに関する情報 ([Microsoft.com のプライバシーに関する声明](#)) でいつでも変更できます。

お客様の選択肢:

電話の設定時に既存の Microsoft アカウントを設定し、電話と関連付けるには、画面の指示に従って操作します。また、この操作は、設定後いつでも行うことができます。

1. 【設定】 > 【システム】 > 【メール + アカウント】 でいつでも変更できます。
2. 【アカウントの追加】 でいつでも変更できます。
3. 【Microsoft アカウント】 でいつでも変更できます。
4. 画面の指示に従って操作します。

Microsoft アカウントのサインイン資格情報は電話からいつでも削除できます。ただし、この操作

を行うと、ダウンロードしたアプリ、ミュージック、画像、ビデオなど、すべてのデータが電話から削除され、電話が工場出荷時の設定にリセットされることに注意してください。

Microsoft アカウントのサインイン資格情報を電話から削除するには:

1. 【設定】 > 【バージョン情報】 でいつでも変更できます。
2. 【電話のリセット】 でいつでも変更できます。
3. 画面の指示に従って操作します。

通知とアクション センター

画面の上端から下へスワイプすると、アプリからの最新の通知を表示し、Bluetooth を有効にしたリカメラを起動するなどのクイック アクションを実行できます。アクション センターに表示するアプリやクイック アクションを選択することも、電話がロックされているときにアクション センターを利用できるようにするかどうかを選択することもできます。電話がロックされているときにアクション センターを利用できるようにすると、電話のロックを解除しなくてもテキスト メッセージやメールなどの通知が表示されます。

お客様の選択肢:

アクション センターの通知を消去するには:

1. 画面の上部から下へスワイプして、アクション センターを開きます。
2. 【すべてクリア】 をタップしてすべての通知を消去するか、個々の通知を右へスワイプして消去します。

アクション センターで表示されるクイックアクションを選択するには:

1. 【設定】 > 【通知 + アクション】 でいつでも変更できます。
2. 使用するクイック アクションをタップします。

電話がロックされているときにアクション センターを表示するかどうかを選択するには:

1. 【設定】 > 【通知 + アクション】 でいつでも変更できます。
2. 【電話がロックされていてもアクション センターに通知を表示する】 でいつでも変更できません。

アプリの通知設定を変更するには:

2. ユーザー名を変更するか消去します。

People ハブ

People ハブでは、メール アカウントや Facebook アカウントなどのオンライン アカウントから同期され、電話に保存されている連絡先を表示して操作することができます。連絡先の情報を表示および編集できるほか、Windows Phone と統合されたソーシャル ネットワーキング アプリから連絡先の最新情報を表示して操作できます。たとえば、People ハブに表示された友人の Facebook 最新情報に対して返信できます。ご自分の最新情報を更新したり、位置情報をチェックインすることもできます。「[位置情報のチェックイン機能](#)」を参照してください。サードパーティ サービスとのやり取りには、サードパーティのプライバシー方針および該当する利用規約が適用されます。

電話にアカウントを追加すると（「[\[メール + アカウント\]](#)」セクションを参照）、そのアカウントに関連付けられている連絡先が自動的に電話と同期されます。People ハブでは、これらの連絡先を表示または編集することも、新しい連絡先を追加することもできます。ユーザーの連絡先にアクセスできるアプリは、既存の連絡先への追加情報の提供、独自の連絡先情報の提供、ユーザーの既存連絡先に関する情報収集を行うことができます。サードパーティ アプリによる、連絡先に関する情報の使用には、サードパーティのプライバシー方針および該当する利用規約が適用されます。

アプリでは、エクスペリエンスを強化するために連絡先情報が使用されることがあります。たとえば、ビデオ通話アプリでは、ユーザー名が既存の連絡先に追加されることが考えられます。この場合、携帯電話で通話している相手がビデオ通話アプリのユーザー名を持っていれば、そのアプリでこのユーザーとのビデオ通話をシームレスに開始できる可能性があります。

お客様の選択肢:

電話に追加したアカウントから、連絡先を同期するかどうかを選択できます。

1. **[設定]** > **[メール + アカウント]** でいつでも変更できます。
2. 選択するアカウントをタップします。
3. **[同期するコンテンツ]** で、**[連絡先]** でいつでも変更できます。

自分に合ったおすすめ

Cortana が有効になっている場合は、自分に合ったおすすめが提供されます（「Cortana」セクションを参照）。Cortana がオンになっていない場合も、このセクションで説明するように、自分に合ったおすすめを取得できます。

自分に合ったおすすめを有効にすると、Windows Phone のエクスペリエンスがさらにパーソナライズされるため、検索結果が絞り込まれ、お客様が興味を持ちそうなアプリやゲームが提案されます。これらの提案は、Microsoft アカウントに関連付けられたその他の機能およびサービスを介して収集された情報、および電話関連の所定の機能とサービスの使用状況に基づいて行われます。この情報には、電話の使用に関する情報（最もよく実行するアプリなど）、ストアでのアクティビティ（閲覧、ダウンロード、および確認したアプリの種類など）、Microsoft アカウントに関連付けられている他のサービスへのサインイン状況（Xbox LIVE でのアクティビティなど）、周辺地域のおすすめ情報を提案するための位置情報（Bing で検索したときのお客様の場所）などが含まれます。また、友だちの "いいね" など、Windows Phone を Facebook に接続しておすすめ情報を補足することもできます。Facebook と接続すると、他の機能（Cortana など）も Facebook に接続されてデータを使用できるようになります。

電話の使用に関する情報は Phone フィードバックによって収集されます。以下で説明するように、フィードバック データは、通常、一意の ID だけに関連付けられていますが、この ID によってお客様とお客様の電話が特定されることはありません。また、このデータは Microsoft アカウントには関連付けられていません。お客様がフィードバックへの参加を選択し、自分に合ったおすすめを選択すると、Microsoft では、電話操作をさらにカスタマイズできるようにこのデータを Microsoft アカウントに関連付けます。フィードバックを有効にしなければ、おすすめを選択しても、データは収集されません。ただし、ストアでのアクティビティなどのデータは、引き続きパーソナライズ基準として使用されます。

自分に合ったおすすめは、いつでもオフにできます。自分に合ったおすすめをオフにして、フィードバックを選択すると、フィードバック データは一意の ID だけに再度関連付けられます。Microsoft アカウントには関連付けられません。これにより、Microsoft アカウントに関連付けられているその他のデータ収集（ストアでのアクティビティ関連など）が変更されることはありません。つまり、ストア サーバーでのデータ収集は引き続き行われ、収集されたデータは、後で自分に合ったおすすめを再度有効にしたときに使用されます。

お客様の選択肢:

ストアを使用するときは、自分に合ったおすすめの機能をオンにするかどうか尋ねられます。この機能は、既定では [オフ] になっています。また、このおすすめ情報は、次の操作によっていつでもオンまたはオフにできます。

1. [設定] > [アプリケーション] > [ストア] でいつでも変更できます。
2. [おすすめ] でいつでも変更できます。
3. [おすすめ] スイッチを [オン] または [オフ] でいつでも変更できます。

また、Facebook データで自分に合ったおすすめを補足するかどうかは、次の操作によっていつでも変更できます。

1. **【設定】** > **【アプリケーション】** > **【ストア】** でいつでも変更できます。
2. **【おすすめ】** でいつでも変更できます。
3. **【Facebook】** をタップして Facebook に接続して Facebook によるおすすめを有効にするか、**【Facebook】** を長押しして **【Facebook によるおすすめを削除】** をタップすることで Facebook によるおすすめを削除します。

Phone フィードバック

Windows Phone フィードバックに参加して、Windows Phone、他の Microsoft 製品およびサービス、および信頼できるパートナーの製品とサービスの向上にご協力ください。ご参加いただく場合は、電話とアプリの使用状況に関する情報のほか、発生したエラーや、Microsoft にお送りいただいたその他のフィードバックが収集されます。次のカテゴリのデータが収集され、利用可能なデータ接続を使って Microsoft に定期的に送信されます。

- 電話の設定。使用しているネットワーク接続、画面解像度、メモリ使用量、バッテリー残量、設定済みメール アカウントのドメイン設定、実行中の Windows Phone ソフトウェアのバージョンなど。
- パフォーマンスと信頼性。アイコンをタップしたりボタンを押したりしたときの機能の反応速度、機能で発生した問題の数、ネットワーク接続を介して情報が送受信される速度など。
- アプリケーションの使用状況。最も頻繁に使用する機能やアプリ、スタート画面に追加した機能やアプリ、アプリ メニューおよびストア内の移動方法、設定の変更頻度およびフィードと連絡先情報の更新頻度、特定の機能やアプリを使用している期間など。
- ソフトウェアの操作エラー。電話の使用を中断しなければならない問題や、バックグラウンドで発生するエラーなど。レポートには個人情報が含まれる場合がありますが、このような情報はエラーの診断に使用されるもので、お客様を特定したり、お客様に連絡したりする目的では使用されません。
- フィードバック。お客様から自発的に Microsoft に送信されたもの。

フィードバック レポートで収集された情報がお客様の特定ののために使用されることはありません。ただし、特定の機能でアクセスを許可した場合（ストアでおすすめを表示する場合など）は例外です。

Microsoft はこの情報を使って、最も頻繁に使用される製品と機能を向上させると共に、一般的な問題に対する解決策の作成に役立てます。フィードバック情報、特にエラー レポートには個人情報が含まれる場合があります。たとえば、電話のメモリのスナップショットが含まれるレポートに

は、連絡先の一覧や、書きかけのメールまたは SMS メッセージの一部、最近 Web サイトに送信したデータが含まれる可能性があります。ただし、このような情報はエラーの診断に使用されるもので、お客様に連絡する目的では使用されません。Microsoft では、Microsoft のソフトウェア上で実行される製品やサービスの品質向上のために、フィードバック情報を機器のメーカーや信頼できるパートナーと共有することがあります。パートナーがお客様に連絡する目的でこのようなデータを使用することは禁止されています。

お客様の選択肢:

Phone フィードバックの設定を好きなときに変更するには:

1. **【設定】 > 【システム】 > 【フィードバック】** でいつでも変更できます。
2. **【フィードバックの送信】** を **【オフ】** または **【オン】** でいつでも変更できます。

フォト + カメラ

電話のカメラを使用すると、写真に位置情報を埋め込むことができます。位置情報データが埋め込まれた写真をソーシャルメディア、オンラインサービス、アプリケーションで共有すると、位置情報が他の人に公開される可能性があることにご注意ください。サードパーティによる位置情報の使用には、サードパーティのプライバシー方針が適用されます。

位置情報が含まれる写真を撮影する際、写真アプリケーションは写真を日時、場所でグループ化します。写真をグループ化する際、写真アプリケーションは "ワシントン州シアトル市" などのように場所の名称を決定するために写真の位置情報を Microsoft に送信します。Microsoft は、フォトアプリから送信された位置情報を保存したり、お客様の Microsoft アカウントと関連付けることはありません。また、Microsoft がこの情報を使用してお客様を識別したり、連絡したり、広告の対象としたりすることはありません。

Microsoft アカウントを使用して電話でサインインするときに、写真やビデオを自動的に OneDrive フォルダーにアップロードし、アップロードの品質 (解像度) を管理するように選択できます。この機能では、デバイス上でキャプチャしたメディア、およびデバイスに保存したメディア (ソーシャルメディアアルバムなど) がアップロードされます。SD カードのメディア、または USB 接続によってコンピューターからコピーしたものが自動的にアップロードされることはありません。電話の設定中に "バックアップするかどうか" を確認するメッセージが表示されます。このオプションを選択すると、低解像度の写真の自動アップロードがオンになります。「[バックアップ](#)」でいつでも変更できます。

電話の初期設定後、OneDrive の写真やビデオの保存スペースを詳細に管理することができます。たとえば、ビデオを OneDrive にアップロードすることや、写真やビデオを最高の解像度でアップロードすることを選択できます。選択した解像度に応じて、携帯データネットワーク接続または Wi-Fi

接続が使用されます。また、アップロードは、適切なデータ接続が確立されるまで遅延される可能性があります。自動アップロードをオフにしても、以前 OneDrive にアップロードされた写真は削除されません。保存スペースからこのような写真を削除するには、オンライン アカウントにログインする必要があります ([My Windows Phone ページ](#) でいつでも変更できます)。

写真およびビデオの自動アップロードを許可するサードパーティ製アプリをインストールすることもできます。電話はこうしたアプリを見つけるのに役立ちます。また、電話上で自動アップロードが可能なアプリを特定することもできます。このようなアプリを使用する場合は、使用条件およびプライバシー方針を慎重に検討してください。

お客様の選択肢:

カメラで位置情報を写真やビデオに含めるかどうかを確認するメッセージが表示される場合があります。これは、既定ではオフになっています。この設定は、次の操作によっていつでも変更できます。

1. [設定] > [アプリケーション] > [フォト + カメラ] でいつでも変更できます。
2. [位置情報を使用する] スイッチを [オン] または [オフ] でいつでも変更できます。

写真やビデオを OneDrive フォルダーに自動的にアップロードするには:

1. [設定] > [アプリケーション] > [フォト + カメラ] でいつでも変更できます。
2. [自動アップロード] で、[OneDrive] をタップします。
3. [写真] および「動画」の下にあるラジオ ボタンを使用して、アップロード用の解像度を設定します。

写真とビデオを自動的にアップロードできるその他のアプリを検索してインストールするには:

1. [設定] > [アプリケーション] > [フォト + カメラ] でいつでも変更できます。
2. [自動アップロード] で、[アプリ] をタップします。
3. [アプリを検索] ボタンをタップします。

フォト アプリで写真を時間と場所でグループ化するかどうかを選択するには:

1. [設定] > [アプリケーション] > [フォト + カメラ] でいつでも変更できます。
2. [写真の設定] で、[時間と場所別に写真をグループ化する] でいつでも変更できます。

ルーム

ルームを使用すると、チャット メッセージ、カレンダー、写真、ビデオ、およびメモをルームの他のメンバーと共有できます。メンバーが表示できるのは、お客様がルームと共有するように選択したメッセージ、カレンダー アイテム、写真、およびメモです。個人用のカレンダー、写真、メモにアクセスすることはできません (Messenger の友だちと共有を選択したものを除く)。ルームでは、Messenger を使ってチャット機能を利用します。お客様がルームに送信するチャット メッセージは、ルーム内のすべてのメンバーに表示されます。ルームを設定して他のユーザーを招待するか、ルーム参加への招待を受けると、自動的にルームの他のメンバーまたは後で参加してくるメンバーの Messenger の友だちになります。Messenger の設定によっては、お客様の Messenger のプロフィール情報や、Messenger の友だちとの共有を設定した情報 (OneDrive にある共有ファイルなど) を友だちが見ることができる場合があります。ルーム作成者が他のユーザーをルームに招待したり、そのユーザーがルームに参加しても、ルームのメンバーには通知されません。ルームから退出したり、ルームからメンバーを削除、またはルーム自体を削除したりしても、Messenger の友だちリストから個別に削除しない限り、Messenger の友だちのままです。Messenger アカウントを定期的に確認し、友だちの設定を管理することをお勧めします。

お客様の選択肢:

スタート画面からルームを作成するには:

1. スタート画面に [ファミリールーム] タイルが表示されている場合は、それをタップします。
2. 【招待する】でいつでも変更できます。
3. 連絡先 (電話番号が登録されている必要があります) を選択し、ルームへの招待を送信します。

People ハブからルームを作成するには:

1. スタート画面で、【People】でいつでも変更できます。
2. 左か右へスワイプして【ソーシャル】でいつでも変更できます。
3. 【新規 +】でいつでも変更できます。
4. 【ルーム】でいつでも変更できます。
5. ルームの名前を入力し、【保存】でいつでも変更できます。

ルームを編集または削除するには (ルーム所有者/作成者の場合):

1. スタート画面で、【People】でいつでも変更できます。
2. 左か右へスワイプして【ソーシャル】でいつでも変更できます。

3. 編集または削除するルームをタップします。
4. スワイプして【メンバー】でいつでも変更できます。
5. 次のいずれかを行います。
 - メンバーをルームに招待するには、【メンバー】>【招待 +】でいつでも変更できます。
 - メンバーをルームから削除するには、【メンバー】をタップし、【削除】でいつでも変更できます。
 - ルームの名前を変更するには、【その他】>【名前の変更】でいつでも変更できます。
 - ルームを削除するには、【その他】>【ルームを削除】でいつでも変更できます。

ルームから退出するには (ルーム所有者/作成者以外の場合):

1. スタート画面で、【People】でいつでも変更できます。
2. 左か右へスワイプして【ソーシャル】でいつでも変更できます。
3. 退出するルームをタップします。
4. スワイプして【メンバー】でいつでも変更できます。
5. 【ルームを出る】、【参加の終了】でいつでも変更できます。

Messenger で連絡先を友だちリストから削除するには、電話からその連絡先を削除します。

[検索]

Cortana が有効になっている場合は、Cortana によって電話に検索機能が提供されます。

「[Cortana](#)」を参照してください。Cortana が有効になっていない場合でも、このセクションで説明する検索機能を使用することができます。Bing 検索を使用すると、必要な情報が探しやすくなります。Bing のプライバシー方針について詳しくは、[Bing のプライバシーに関する声明](#)でいつでも変更できます。

お客様の選択肢:

過去に入力した検索語句、ミュージックの検索、タグおよび画像検索を電話から消去するには:

1. 【設定】>【アプリケーション】>【検索】でいつでも変更できます。
2. 【履歴の削除】でいつでも変更できます。

自動候補

検索では、探しているコンテンツをすばやく見つけることができるように、入力に応じて検索語句の候補が自動的に表示されます。自動候補表示は、電話に保存されている検索履歴または Bing サービスから取得されます。Bing サービスから候補を取得するため、検索語句は入力または発声と同時に Bing に送信されます。

お客様の選択肢:

検索機能による Bing サービスからの自動候補表示をオンまたはオフにするには (既定では [オン] になっています):

1. [設定] > [アプリケーション] > [検索] でいつでも変更できます。
2. [入力時に **Bing** で候補を表示する] でいつでも変更できます。

位置情報

検索機能から位置情報へのアクセスを許可している場合は、電話の位置情報が Bing に送信され、Bing のプライバシーに関する声明の記載に従って使用されます。

お客様の選択肢:

検索機能による電話の位置情報へのアクセスをオンまたはオフにするには (既定では [オフ] になっています):

1. [設定] > [アプリケーション] > [検索] でいつでも変更できます。
2. [現在の位置情報を使用] スイッチを [オン] または [オフ] でいつでも変更できます。

Microsoft Tag

Microsoft Tag (2次元バーコード) をスキャンすると、適切な情報をお客様に提供できるように電話のカメラで Microsoft Tag がスキャンされます。この画像情報は Microsoft アカウントには関連付けられません。また、お客様への連絡のために使用されることもありません。また、Microsoft では、お客様の標準的な電話情報 (および位置情報データ (選択されている場合)) をタグ作成者に送信する場合があります。これにより、タグの作成者が、お客様の電話情報と、お客様がスキャンしたその他のタグに基づいて、現在地周辺の検索結果を提供できるようになります。たとえば、映画のポスター上のタグをスキャンした場合、Microsoft によって収集された情報はポスターの発行元に渡され、その映画の最寄りの上映館を検索結果として紹介するために使用されます。タグ作成者がこれらの情報をどのように使用するかはタグ作成者のプライバシー要件によって規定され、このプ

ライバシーに関する声明によっては規定されません。

お客様の選択肢:

Microsoft Tag のスキャンと関連させて位置情報を送信する検索機能のオプションをオンまたはオフにするには (既定では [オフ] になっています):

1. [設定] > [アプリケーション] > [検索] でいつでも変更できます。
2. [Microsoft Tag に位置情報を送信する] でいつでも変更できます。

ミュージックの検索

ミュージックの検索機能を使用すると、検索結果を提供するために、マイクで取り込まれた音声の精密な特徴が Bing に送信されます。このオーディオ情報は Microsoft アカウントには関連付けられません。また、お客様またはお客様の電話の特定や、お客様への連絡のために使用されることもありません。

画像検索

画像検索機能では、視野に入っている対象物が電話のカメラによって短い時間スキャンされ、検索結果を提供するために一連のフレームが Bing に送信されます。この画像情報は Microsoft アカウントには関連付けられません。また、お客様またはお客様の電話の特定や、お客様への連絡のために使用されることもありません。この結果、意図せず無関係のフレームが一部 Bing に送信される可能性があるため、カメラを向ける対象には注意してください。

お客様の選択肢:

お客様が送信した画像を保存および使用して Bing による今後の検索結果を向上させる検索機能のオプションをオンまたはオフにするには (既定では [オン] になっています):

1. [設定] > [アプリケーション] > [検索] でいつでも変更できます。
2. [Vision 検索から取得した画像を Microsoft が保存して使用することを許可する] でいつでも変更できます。

SharePoint モバイル

SharePoint サイトの一覧をインポートし、ドメインとネットワーク資格情報を電話に保存できます。SharePoint サイトにアクセスするとき、そのサイトで新しいサブサイトを作成するアクセス許可がある場合は、電話に Cookie が保存されます。このような Cookie をまとめると、アクセス許

可があるサイトの一覧になります。このリストは複数の Office プログラムによって使用され、以前に訪問したことがあるサイトにすばやくアクセスできるようになります。この Cookie を電話から削除すると、次にサイトにアクセスしたときに資格情報を再度入力する必要があります。

以前に訪問したことがある SharePoint サイトの一覧は Microsoft によってアクセスされることはなく、幅広く利用可能にしない限りインターネットに公開されることもありません。SharePoint で新しい Web サイトまたはサイト一覧を作成するとき、あるいは既存の Web サイトまたはサイト一覧にユーザーを追加または招待するとき、サイトには各ユーザーの次の情報が保存されます。

- フル ネーム
- メール アドレス

お客様またはサイトの他のユーザーがサイトに追加またはサイトで変更するすべての要素に対しては、ユーザー ID が付加されます。SharePoint サイト上のすべてのコンテンツと同様、この情報にアクセスできるのはサイト自体の管理者とメンバーに限られます。

SharePoint サイトのすべての要素には、以下の 2 つのフィールドが含まれます。

- 作成者 (要素を作成したユーザーの名前と作成日)
- 更新者 (要素を最後に更新したユーザーの名前と更新日)

SharePoint サイトをホストしているサーバーの管理者は、そのサイトへのアクセス許可を持つすべてのユーザーの名前、メール アドレス、アクセス許可など、そのサイトの一部のデータにアクセスできます。このデータを利用すれば、サイトの使用状況のパターンを分析し、サイトを利用できる時間の割合を改善できます。特定の SharePoint サイトへのアクセス権を持つすべてのユーザーが、そのサイト上で提供されているすべてのコンテンツを検索および表示することができます。

お客様の選択肢:

SharePoint リンクを Office ハブで開くには (既定では [オン] になっています):

1. **[設定] > [アプリケーション] > [Office]** でいつでも変更できます。
2. **[SharePoint リンクを Office で開く]** でいつでも変更できます。

音声認識

Windows Phone では、音声対応の機能およびアプリに音声認識サービスが提供されます。Cortana が有効になっている場合は、Cortana で音声認識サービスが提供されます。[Cortana のセクション](#) を参照してください。Cortana が有効になっていなくても、このセクションで説明されている音声

認識サービスを使用することができます。

Microsoft またはサードパーティによって提供される音声対応機能またはアプリに対して、電話に用意されている音声認識サービスを使用するとき、要求の処理と応答および音声サービス向上の目的で、音声機能に関連付けられている音声入力およびパフォーマンス データ、たとえば、テキストに手動で行った変更や最終的なテキスト結果 ("音声データ") などが自動的に Microsoft に送信されます。また、音声認識アルゴリズムを細かく調整するために、最新の連絡先の名前 (電話番号やその他の連絡先情報は除く) も Microsoft に送信されます。最初に音声機能を使用するとき、音声認識サービスを有効にするかどうかを確認するメッセージが表示されます。

音声データの送信時、Microsoft ではお客様の電話に一意の ID を生成します。この ID はお客様のデバイスに保存され、他の電話からの要求と区別するために、お客様の要求と共に送信されます。一意の ID はランダムに生成された数字で、お客様を個人的に直接特定する情報は含まれません。

音声認識サービスを無効にすると、音声によってオンライン検索を実行したりメッセージを送信したりできなくなりますが、電話でのみサポートされている簡単な音声コマンド ("母に電話" や "Internet Explorer を起動" など) については引き続き使用できます。

お客様の選択肢:

Microsoft への音声データの送信を (有効になっている場合に) 無効にするには:

1. 【設定】 > 音声認識 でいつでも変更できます。
2. 【音声認識サービスを有効にする】 でいつでも変更できます。

ストレージ センサー

SD カードを使用すると、電話上のデータ ファイル (音楽や写真など) をインポートまたはエクスポートできる場合があります。写真、音楽、ビデオ、または特定のアプリを SD カードに保存することを選択できます。SD カードを初めて挿入するときに、保存するデータの種類を選択できます。この設定は、いつでも変更できます。

SD カードに保存されたデータは、損失または不正アクセスの被害を受けやすいことに注意してください。電話でロック画面パスワードを設定していても、一度 SD カードを電話から取り外すと、そのカードのデータは、カードが挿入されたすべてのデバイスで読み取ることができます。したがって、SD カードに保存するデータについては、慎重に検討する必要があります。

お客様の選択肢:

SD カードまたは内部メモリに保存するデータの種類を選択するには:

1. 【設定】 > 【システム】 > 【ストレージ センサー】 でいつでも変更できます。

2. 必要なデータの種類のポップアップメニューで、[電話] または [SD カード] でいつでも変更できます。

ストア

新しいストア アカウントを作成するときには、年齢とお住まいの国/地域の入力を求められる場合があります。Microsoft 課金アカウントを既にお持ちの場合は、ストアからコンテンツやアプリを購入するために追加したお支払い方法を使用できます。ストアから領収書や通知を提供できるように、メールアドレスが収集されます。また、新しいアカウントについては、Xbox LIVE サービスおよび Xbox Music サービスでユーザーを識別するときに使用するニックネーム (ゲーマータグ) が自動的に生成されます。

ストアでレビューを投稿する場合、そのレビューは、Microsoft アカウントのファースト ネームで投稿されます。お客様がレビューしたアプリの開発者は、レビューを確認し、レビューに対する返信メールを作成することができます。この返信メールは、開発者に代わって Microsoft が送信するため、開発者にお客様のメールアドレスは通知されません。ただし、開発者のサポート メールアドレスに直接返信した場合は、メールアドレスが開発者に開示されます。レビューの返信メールに含まれるオプトアウト リンクを使用すると、Microsoft によって送信される開発者からの返信の受信を停止できます。

ストアでは、電話に関連付けられたオンライン エクスペリエンスが提供されます。お客様がストアにアクセスすると、Microsoft では、ストアの閲覧、ストアでの購入、およびストア内での他のアクティビティに関するお客様の情報を収集します。このアクティビティ情報は、通常は、ストア エクスペリエンスを強化するために使用されます。また、この情報は、電話でお客様用に特化されたおすすめ情報を提供するために使用されることもあります ([自分に合ったおすすめ](#) または [Cortana](#) が有効になっている場合)。さらに、ストア アクティビティに関する集約データがパートナーと共有される場合もあります。

ミュージック、アプリ、またはアプリ内の機能の購入時にウォレットの暗証番号 (PIN) の入力を求めるよう設定できます。携帯電話会社を通じてアプリの料金を課金できるよう、Microsoft では、IMSI、SIM (Subscriber Identity Module) カード識別子の一部 (SIM カードを使用していない電話もあります) など、お客様の電話と携帯電話会社を識別するデータを収集する場合があります。これにより、請求を円滑に行い、お支払いの失敗、価格などの問題を解決することができます。Microsoft では、この方法によって収集された情報を他の目的で使用することはありません。また、携帯電話会社以外の組織とデータを共有することはありません。

電話にインストールしたアプリの ID はストアに定期的送信され、インストール済みアプリに対して更新があるかどうかを確認されます。アプリの自動更新を選択した場合 (電話のセットアップ時など)、更新されたバージョンのアプリがストアによって自動的にダウンロードおよびインストールされます。アプリの更新プログラムを自動的にインストールするかどうかは、ストア設定で選

択できます。ただし、特定のアプリを継続的に使用するには特定の更新が必要になる場合もあります。

お客様の選択肢:

アプリの更新プログラムを自動的にダウンロードおよびインストールするかどうかを制御するには:

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【ストア】** でいつでも変更できます。
2. **【アプリの更新】** で、**【アプリを自動的に更新】** スイッチを **【オン】** または **【オフ】** でいつでも変更できます。

ミュージック、アプリ、およびアプリ内の機能の購入時に、ウォレットの暗証番号 (PIN) の入力を求めるように設定するには、次の操作を行います。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【ストア】** でいつでも変更できます。
2. **【暗証番号 (PIN)】** ボタンをタップします。
3. **【ウォレットの暗証番号 (PIN)】** を **【オン】** に切り替え、指示に従って PIN を入力します (まだの場合)。
4. **【ミュージック、アプリ、アプリ内での購入にウォレットの PIN を使用する】** でいつでも変更できます。

この機能は、ウォレットの設定でオンにすることもできます。「[ウォレット](#)」を参照してください。Microsoft 課金アカウントの情報を編集または削除するには、[Microsoft 課金サービス](#)でアカウントにサインインします。ストアに投稿したレビューを編集するには、ストアにサインインし、編集するレビューをタップします。

同期設定

Microsoft アカウントで電話にサインインすると、お客様の設定や情報の一部が Microsoft サーバーと同期されます。これにより、電話と PC など複数の Windows デバイスで一貫したエクスペリエンスが提供されます。同期できる情報には、テーマ、アプリ設定、保存されたパスワード、Internet Explorer のお気に入りや履歴などがあります。

既に別の Windows デバイスで Microsoft アカウントを使って設定を同期するように選択済みであれば、セットアップ中に Microsoft アカウントにサインインした後で、一部の設定は自動的に電話と同期されます。

ユーザーのプライバシーを保護するために、同期される設定はすべて SSL で暗号化されてから送信

Microsoft

されます。一部の設定は、デバイスで アカウントを確認するまで、同期されないことがあります。Microsoft がこれらの同期された設定または情報を使用してお客様を特定したり、連絡したり、広告の対象にすることはありません。

アプリによっては個別の設定があり、別の方法で独自のデータが同期されることに注意してください。

お客様の選択肢:

Microsoft アカウントで電話にサインインすると、既定で設定が同期されます。同期される情報の種類を選択するには:

1. **【設定】 > 【システム】 > 【設定を同期】** でいつでも変更できます。
2. **【テーマ】、【アプリの設定】、【Internet Explorer】**、または **パスワードのスイッチを【オン】** または **【オフ】** でいつでも変更できます。

データをバックアップする場合は、バックアップの設定に従って電話の設定と他の情報が Microsoft サーバーに送信されますが、他のデバイスとの同期は、同期の設定のみに従って行われます。電話をバックアップするための選択肢については、「バックアップ」セクションを参照してください。

タップ + 送信

お客様の電話には近距離無線通信 ("NFC") 機能が含まれる場合があります。この機能を使用すると、お客様の電話を他のデバイスに "タップ"(または、ごく近くに配置) することで、写真、Web サイト、連絡先などを NFC が搭載されたデバイスと共有できます。共有する情報をユーザーが毎回決定できるように、データを実際に共有する前に必ず確認のメッセージが表示されます。この機能によってデータが Microsoft に送信されることはありません。

お客様の選択肢:

NFC 共有機能を有効または無効にするには (既定では **【オン】** になっています):

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【タップ + 送信】** でいつでも変更できます。
2. **【NFC 共有】** スイッチを **【オン】** または **【オフ】** でいつでも変更できます。

更新

マイクロソフトは、電話用の便利または重要な強化機能を更新プログラムという形で提供します。ストアから入手したアプリはストアを通じて更新され、この機能によって更新されるわけではありません。更新プログラムが利用可能になったらすぐにわかるように、定期的に更新プログラムの有

無の確認が行われます。この機能を有効にすると、更新プログラムが自動的にダウンロードされます。ダウンロード済みの更新プログラムが通知され、インストールするように求められますが、重要な更新プログラムは自動的にインストールされます。この機能を無効にした場合は、更新プログラムがダウンロード可能になると通知され、更新プログラムをダウンロードおよびインストールするタイミングを選択できます。

電話によって利用可能な更新プログラムが確認されるたびに、また更新プログラムがインストールされるたびに、標準デバイス情報が Microsoft に送信されます。この情報は、電話にとって適切で適用可能な更新プログラムの判別、および更新サービスの運用、分析、維持に使用されます。また、標準デバイス情報は、更新サービスの成功、失敗、および発生したエラーの分析に役立つ統計情報の生成にも使用されます。

Windows Phone のセットアップ時に推奨設定を選択した場合は、Windows Phone の更新機能が有効になります。カスタマイズ設定を選択した場合にオペレーティング システムの更新を制御するには、**[Windows Phone の更新プログラムを自動的にダウンロードしてインストールする]**を選択します。この機能は、Windows Phone のセットアップ後、いつでも無効にできます。

お客様の選択肢:

オペレーティング システムの重要でない更新プログラムが見つかったときの自動ダウンロード設定を変更するには:

1. **[設定] > [システム] > [電話の更新]** でいつでも変更できます。
2. **[データ設定で許可されている場合は更新プログラムを自動的にダウンロードする]** でいつでも変更できます。

オペレーティング システムの更新プログラムの有無を好きなときに手動で確認するには:

1. **[設定] > [システム] > [電話の更新]** でいつでも変更できます。
2. **[更新プログラムのチェック]** でいつでも変更できます。

ウォレット

ストアまたはその他の場所で購入できるように、電話でウォレットを設定して支払い方法(クレジットカードおよびデビットカードを含む)を維持できます。また、ウォレットでは、クーポン、ポイントカード、チケットなどのデジタルコンテンツの情報を維持することもできます。電話にインストールされているアプリでは、自動的に情報をウォレットに保存できます。メールまたは Web リンクからウォレットに項目を追加することもできます。

ウォレットに位置情報の使用を許可すると、ウォレット内の項目に関連付けられている場所に近付いたときに通知を受けることができます。たとえば、コンサート会場に近付いたときに、コンサー

トのチケットを自動的に表示できます。お客様の位置情報がウォレットからサードパーティに共有されることはありません。

一定期間の経過後、ウォレット内の項目を更新することもできます。ウォレットでは、これらの項目に対する更新プログラムが定期的にダウンロードされます。

クレジットカードまたはデビットカードを追加した場合、Microsoft で保存されるのは最初の 6 桁です。末尾 4 桁はお客様の電話に保存されます。最初の 6 桁は、ウォレットの操作を向上させるアプリ（銀行のアプリなど）を見つけるために使用されます。末尾 4 桁はカードの特定に使用されます。カード番号全体は Microsoft のコマース プラットフォーム サーバーに保存されます。このサーバーでは、未承認のアクセス、使用、または情報開示から個人情報を保護するのに役立つ、さまざまなセキュリティ テクノロジーや手順が使用されています。クレジットカードが Microsoft アカウントに関連付けられている場合は（ストア内など）、ウォレットでも利用できるようになります。請求の詳細およびカードに関するその他の情報を、参照しやすいように電話に追加することもできます。この情報は、電話では暗号化されて保存されます。

通信事業者によっては、一部の店舗での Fast Card NFC トランザクション（非接触型支払いでのクレジットカードまたはデビットカードの使用、食料品店のポイントカードの使用など）にウォレット情報を使用できる場合があります。この機能がある場合、Fast Card 資格情報は SIM カードの安全な要素に保存されます。

お客様の選択肢:

ウォレットの起動前に入力する必要があるウォレットの暗証番号 (PIN) を適用できます。ウォレットの暗証番号 (PIN) を設定するには、次の操作を行います。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【ウォレット】** でいつでも変更できます。
2. **【ウォレットの暗証番号 (PIN)】** を **【オン】** でいつでも変更できます。
3. 指示に従って、暗証番号 (PIN) を入力します。

ウォレットの暗証番号 (PIN) を設定したら、次の操作によって、音楽、アプリ、および特定のアプリ内の機能の購入時にウォレットの暗証番号 (PIN) の入力を求めるよう設定することもできます。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【ウォレット】** でいつでも変更できます。
2. **【ミュージック、アプリ、アプリ内での購入にウォレットの PIN を使用する】** でいつでも変更できます。

この機能は、ストアの設定でオンにすることもできます。上の「[ストア](#)」を参照してください。

通信事業者が NFC 機能を提供している場合は、カードを使用して NFC トランザクションを実行するタイミングを、電話の追加設定により制御できます。

1. **【設定】 > 【アプリケーション】 > 【ウォレット】** でいつでも変更できます。
2. **【Fast Card の使用】** で、**【ウォレットが開いているとき】**、**【電話のロックが解除されているとき】**、または**【画面がオンのとき】** でいつでも変更できます。

Wi-Fi センサー

Wi-Fi センサーにより、ユーザーの周辺の Wi-Fi ネットワークに自動的に接続し、携帯データネットワークの使用量を抑えて、より多くの接続オプションを利用することができます。次のことが可能です。

- クラウドソーシングされたオープン Wi-Fi ネットワークに自動的に接続する。
- 自動的に Wi-Fi ネットワークの使用条件に同意し、必要な追加情報を Wi-Fi ネットワークに提供する。
- パスワード保護された Wi-Fi ネットワークへのアクセスを連絡先と交換する。連絡先は、ユーザーが共有することを選択したネットワークを使用してインターネットにアクセスできます。ユーザーは、連絡先から共有されたネットワークを使用してインターネットにアクセスできます。

Wi-Fi センサーはユーザーの位置情報を使用して、近辺の既知のネットワークを識別します。Wi-Fi センサーを使用する場合は、ユーザーの位置情報が使用されることを理解し、同意したものと見なされます。**【位置情報の設定】** で **【位置情報サービス】** が有効になっている場合は、Wi-Fi センサーを使用できません。詳細については、「[位置測位情報の収集と使用](#)」セクションを参照してください。

すべての Wi-Fi ネットワークがセキュリティで保護されているわけではない点にも注意する必要があります。

Internet Explorer を初めて使用する際に **【自動的に Wi-Fi ネットワークに接続し、使用条件に同意する】** を選択した場合は、他の Windows Phone ユーザーによってクラウドソーシングされたオープン Wi-Fi ネットワークに自動的に接続されます。接続する前に、使用条件に同意して追加情報を提供することが Wi-Fi ネットワークから求められる場合は、迅速に接続できるように Wi-Fi センサーがこれら进行处理します。ユーザーによって設定されていなければ、Wi-Fi センサーが自動的に個人の連絡先情報（氏名、電話番号、メールアドレス）を Wi-Fi ネットワークに渡すことはありません。Wi-Fi センサーからネットワークに個人の連絡先情報を提供することを選択すると、その連絡先情報が Wi-Fi センサーによって自動的に送信されます。ネットワーク事業者による個人の連絡先情報の使用には、その事業者のプライバシー方針が適用されます。プライバシー方針によっては、個人の連絡先情報の広範な使用または共有がネットワーク事業者に許可されている場合があります。Wi-Fi センサーによって使用条件への同意や個人の連絡先情報の送信を自動的に行わない場合

は、Wi-Fi センサーの設定で、これらの機能を無効にできます。

Microsoft では、この機能を提供して Wi-Fi センサー サービスによるネットワーク識別に役立てるために（現在のユーザーにも、将来的には他のユーザーにも役立ちます）、ユーザーが自分で接続できる Wi-Fi ネットワークへの接続要件および速度に関するデータを収集します。たとえば、ネットワークに接続する前に、使用条件への同意やその他の情報の入力が必要かどうかに関する情報が収集されます。この接続情報には、メールアドレスなどユーザーが入力した個人情報が含まれる場合があります。個人情報は、Microsoft に送信される前に Wi-Fi センサーによって削除または曖昧化が試行されます。誤って収集された個人情報は、何らかの目的に対して使用されることなく削除されます。

オープン Wi-Fi ネットワークは安全ではありません。たとえば、だれもが接続できるため、個人の行動が他人から見えている可能性があります。個人情報や機密情報を必要とするオンラインでの操作には、十分に注意を払ってください。または、信頼できるセキュリティ保護されたネットワークに接続できるまで待ってから、これらの操作を行ってください。Wi-Fi ネットワークは、いつでも切断できます。その場合は、**[設定] > [Wi-Fi]** でいつでも変更できます。

Internet Explorer を初めて使用する際に **[連絡先との Wi-Fi ネットワークアクセスの交換を許可する]** を選択した場合、Wi-Fi センサーを使用すると、パスワード保護された Wi-Fi ネットワーク（共有を選択したネットワーク）へのアクセスを連絡先との間で交換できます。ネットワークは、Facebook の友だち、Outlook.com の連絡先、Skype の連絡先など特定の連絡先グループと共有することができます。パスワードで保護された Wi-Fi ネットワークに初めて接続する際には、そのネットワークを連絡先と共有することを選択できます。その連絡先は、Wi-Fi センサーを使用していれば、インターネットにアクセスできるようになります。共有を選択した Wi-Fi ネットワークのパスワードを入力すると、暗号化された接続を介して Microsoft に送信されます。Microsoft は、このパスワードを暗号化して保存しておき、連絡先の電話で Wi-Fi センサーが使用されていて、共有されたネットワークが範囲内にあれば、保存しておいたパスワードを連絡先の電話に提供します。連絡先に共有したネットワークのパスワードを連絡先が見ることはできません。また、連絡先からユーザーに共有されたネットワークのパスワードをユーザーが見ることはできません。ネットワークのパスワードに加えて、接続に必要なネットワーク名やその他の情報も共有されます。ネットワークへのアクセスを連絡先と共有している状態は、いつでも停止できますが、そのネットワークが連絡先の電話から削除されるまでの間に遅延が生じることもあるため注意が必要です。ネットワークの所有者がネットワーク パスワードを変更すると、他人によるネットワークへのアクセスを直ちに防止できます。

Wi-Fi センサーの設定は、いつでも変更することができます。これを行うには、**[設定]、[Wi-Fi] > Wi-Fi センサー** でいつでも変更できます。

お客様の選択肢:

電話をセットアップする際に、Wi-Fi センサーを使用するかどうかを選択できます。電話をセットアップした後、Wi-Fi センサーの設定はいつでも変更できます。

オープンな公衆 Wi-Fi ネットワークに自動的に接続するかどうか、使用条件を自動的に受け入れるかどうかを選択できます。オープンな公衆 Wi-Fi ネットワークに自動的に接続するかどうかを選択するには:

1. **【設定】 > 【Wi-Fi】 > Wi-Fi センサー** でいつでも変更できます。
2. **【Wi-Fi スポットに接続】** スイッチを **【オン】** または **【オフ】** でいつでも変更できます。

Wi-Fi センサーで自動的に使用条件を受け入れるかどうかを選択するには:

1. **【設定】 > 【Wi-Fi】 > Wi-Fi センサー** でいつでも変更できます。
2. **【必要に応じて自動的に使用条件に同意する】** でいつでも変更できます。

Wi-Fi センサーでは、電話番号やメールアドレスなどの追加情報を必要とする Wi-Fi ネットワークに対し、その情報を自動的に提供することもできます。既定では、Wi-Fi センサーは個人情報をネットワークに提供しません。事前設定された情報を Wi-Fi センサーで自動的に提供することを指定するか、提供する情報を変更するには:

1. **【設定】 > 【Wi-Fi】 > Wi-Fi センサー** でいつでも変更できます。
2. **【必要に応じて名前、メールアドレス、電話番号を入力】** をオンまたはオフにするか、**【情報を編集】** ボタンをタップして、Wi-Fi センサーから提供される情報を確認または変更します。

パスワードで保護された Wi-Fi ネットワークへのアクセスを連絡先と共有するかどうかと、アクセスを共有する連絡先のグループを選択することもできます。自動的にアクセスを連絡先と共有するには:

1. **【設定】 > 【Wi-Fi】 > Wi-Fi センサー** でいつでも変更できます。
2. **【選択した Wi-Fi ネットワークを共有】** スイッチを **【オン】** または **【オフ】** でいつでも変更できます。

アクセスを共有する連絡先のグループを選択するには:

1. **【設定】 > 【Wi-Fi】 > Wi-Fi センサー** でいつでも変更できます。
2. **【選択した Wi-Fi ネットワークを共有】** で、**【Outlook.com の連絡先】**、**【Skype の連絡先】**、または **【Facebook の友だち】** でいつでも変更できます。

特定の Wi-Fi ネットワークについて友だちとの共有を開始または停止するには:

1. **【設定】 > 【Wi-Fi】** に移動し、**【管理】** ボタンをタップします でいつでも変更できます。
2. 一覧内のネットワークを長押しし、**【共有する】** または **【共有しない】** でいつでも変更できます。

会社アカウント

一部の企業は、ビジネスとの連携を向上させるためのアプリおよびその他の方法を提供しています。セキュリティ上の理由から、会社アカウントを追加するときに、ロック画面パスワードの使用、電話の内部の保存スペースの暗号化、または SD カードの無効化を求める職場のポリシーが電話に適用される場合があります。職場で適用されているポリシーにより、電話のリセットや会社アカウントの削除ができない場合もあります。また、電話を職場に登録していると、電話から個人情報が収集される場合や、電話からすべてのコンテンツ（職場関連以外のコンテンツも含めて）が消去される場合もあります。会社アカウントを削除すると、電話にある Office ドキュメント（未保存の下書きを含む）は消去されますが、OneDrive に保存した Office ドキュメントにはアクセスできます。電話を会社アカウントに関連付ける必要があるかどうかを慎重に検討し、関連する職場のポリシーには十分に気を付けるようにしてください。

お客様の選択肢:

会社アカウントを追加するには:

1. [設定] > [システム] > [会社アカウント] でいつでも変更できます。
2. [アカウントの追加] ボタンをタップします。

会社アカウントを削除するには:

1. [設定] > [システム] > [会社アカウント] でいつでも変更できます。
2. 登録済みアカウントの名前をタップします。
3. ゴミ箱アイコンをタップします。

Xbox LIVE と Xbox Music

新しい Xbox LIVE または Xbox Music アカウントを作成するときに、年齢とお住まいの国/地域の入力を求められる場合があります。また、新しいアカウントについては、Xbox LIVE サービスおよび Xbox Music サービスでユーザーを識別するときに使用するニックネーム（ゲーマータグ）が自動的に生成されます。Games でゲーマータグをタップすると、自動で生成されたニックネームを変更できます。ストアでレビューを投稿する場合、そのレビューは、Microsoft アカウントの名（ファーストネーム）で投稿されます。

ゲーム

Microsoft のゲームによる位置情報へのアクセスを許可している場合は、電話のおおよその位置情報が Microsoft に送信されます。この情報に基づいて、実績の表彰、ゲーム内での報酬の提供、またはゲーム プレイのカスタマイズが行われます。Microsoft のゲームで電話のおおよその位置情報が収集および保存されるのは、このような目的で必要になった場合のみです。たとえば、ゲームでは位置情報を使用して、ゲーム セッション間で移動した距離に基づく実績が表彰される場合があります。一部のサードパーティ製ゲームでは、Xbox Live に接続することで、ゲームのプレイ状況や実績データを Xbox に送信することもできます。サードパーティ製ゲームでの情報の収集および使用には、サードパーティのプライバシー方針が適用されます。

ミュージック

Xbox Music の使用時には、エクスペリエンスのパーソナライズおよび Microsoft 製品/サービスの品質向上のために、再生した曲に関する情報が収集されます。この情報に基づいて、好きな音楽に応じたコンテンツや機能が提供され、最近再生した音楽を他のユーザーと共有できます。また、この情報を集約してトップ チャートも作成されます。

Xbox Music では、ミュージックの再生や閲覧の時間をいっそう充実させるため、お客様が再生するミュージックや Xbox Music ライブラリ内のコンテンツに関連する情報を提供することがあります。たとえば、アルバムのタイトル、カバー アート、曲やビデオのタイトル、アーティストの画像、アーティストの略歴、その他の情報が適宜表示されます。このような情報をダウンロードするために、標準デバイス情報とコンテンツの識別子を含む情報要求が Xbox Music から Microsoft に送信されます。

Xbox LIVE および Xbox Music による情報収集処理の詳細については、[Xbox のプライバシーに関する声明](#) でいつでも変更できます。

お客様の選択肢:

Xbox のプライバシー設定では、他のユーザーからの連絡方法、追加するプロフィール情報の共有方法、Xbox でのアクティビティの共有方法などが制御されます。Xbox のプライバシー設定を変更するには、Xbox.com に移動し、アカウントにサインインします。

Microsoft のゲームによる電話の位置情報へのアクセスを無効にするには、ゲームの [ヘルプ/オプション] メニューに移動し、位置情報へのアクセスをオフにします。または、電話の位置情報のマスター スイッチをオフにします。